ドットインパクトプリンター fit7850Pro fit7650Pro プリンター装置

取扱説明書(ソフトウェア編)



富士通アイソテック株式会社

製品を安全に使用していただくために

● 本書の取り扱いについて

本書には、お買い上げいただいた製品を安全に正しく使用するための重要なことがらが記載されています。製品を使用する前に本書をよくお読みください。

特に、本書に記載されている「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、内容をよく理解したうえで製品を使用してください。

本書はお読みになった後も製品の使用中いつでも参照できるように、大切に保管してく ださい。弊社は、お客様の生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていた だくために細心の注意を払っています。当製品を使用する際は、本書の説明に従ってく ださい。

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporationの米国および その他の国における登録商標または商標です。

ESC/Pは、セイコーエプソン(株)の登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

● VCCI 適合基準について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的にしていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

● 本製品およびオプション品のハイセイフティ用途について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等 の一般用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応 制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムに於ける運行制御、生 命維持のための医療機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度 な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する 重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう設 計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する 安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフ ティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

● 事業系の使用済製品の引取りについてのお願い

この製品の所有者が事業主の場合には、使用済後に廃棄される製品は産業廃棄物扱 いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票(廃棄物管理表)の発行が必要となり ます。

● 漏えい電流自主規制について

本製品は、日本工業規格(JIS C 6950-1)の漏えい電流基準に適合しております。

● 電源高調波について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

● コンピューターウィルスに関連する被害の免責について

コンピューターウィルスに感染することによって発生した障害については、当社は その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 長時間、または大量に印字するときの換気について

換気の悪い部屋で長時間使用するとき、または大量の印字を行うときは、適切な換 気を行ってください。

●有害物質の放散にについて

この製品は、RAL-UZ171に基づく放散試験に適合しております。

●騒音について

この製品は、印字中に騒音が発生しますので、事務所とは別室に設置することを推 奨します。

はじめに

このたびは、fit7850Pro/fit7650Pro プリンターをお買い求めいただきまして、ありが とうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、プリンターが十分に機能を発揮できますよう正しい取り扱いをお願いいたします。

2022年06月

● 本文中の略語について

製品名称	本書で	での表記
Windows [®] 11 Enterprise	Windows	11
Windows [®] 11 Education		
Windows [®] 11 Pro		
Windows [®] 11 Home		
Windows® 10 Enterprise(64 ビット版/32 ビット版)		10
Windows® 10 Education(64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 10 Pro (64 ビット版/32 ビット版)		
Windows® 10 Home(64 ビット版/32 ビット版)		
Windows [®] 8.1 Enterprise(64 ビット版/32 ビット版)		8.1
Windows [®] 8.1 Pro(64 ビット版/32 ビット版)		
Windows [®] 8.1 (64 ビット版/32 ビット版)		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2022 Datacenter		2022
Microsoft [®] Windows Server [®] 2022 Standard		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2022 Essentials		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2019 Datacenter		2019
Microsoft [®] Windows Server [®] 2019 Standard		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2019 Essentials		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2016 Datacenter		2016
Microsoft [®] Windows Server [®] 2016 Standard		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2016 Essentials		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 R2 Datacenter		2012 R2
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 R2 Standard		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 R2 Essentials		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 Datacenter]	2012
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 Standard		
Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 Essentials		
Adobe® Reader	Adobe Reader	

表:製品名称の表記



本書ではいろいろな絵表示をしています。これは製品を安全にかつ正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するための目印 となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、 本文をお読み下さい。

▲ 警告	▲ 注意
この記号は、取扱いを誤った場合、死亡 または重症を負う事が有り得ること(潜 在的な危険状態)を示しています。	この記号は、取扱いを誤った場合、軽傷 を負うことがあり得ること(潜在的な危 険状態)を示しています。また、正しく 使用しない場合、当該製品自体または、 その他の財産に、損害が生じる可能性が あることのみを示しています。

絵記号の例とその意味		
\bigwedge	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。 記号の中やその脇には、具体的な警告内容を表す絵(左図の場合は感電注意) が示されています。	
\bigcirc	◎で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容(左図の場合は分解禁止)が示されています。	
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中やその脇には、具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグを抜く) が示されています。	
高温注意	高温による傷害の可能性について記述していることを示します。	
企 発火注意	発火する可能性について記述していることを示します。	
安触禁止	機器の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性について記述 していることを示します。	
分解禁止	機器を分解することにより、感電などの傷害が起こる可能性について 記述していることを示します。	
○ 一般禁止	特定しない一般的な禁止事項を記述していることを示します。	
<u>一般注意</u>	特定しない一般的な注意、警告、危険を記述していることを示します。	

安全上のご注意

■ プリンター設置および移動時のご注意



- ・ 同梱の電源コードセットは本製品以外の電気機器には使用しないでください。 また、添付の電源コード以外は使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
 - ・プリンターの上にまたは近くに花びん・植木鉢・コップなどの水の入った容器、 金属物を置かないでください。
 感電・火災の原因となります。
 - ・湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所におかないでください。
 感電・火災の原因となります。
 - ・電源プラグは、交流100V、10A未満のコンセントには差しこまないでください。
 また、タコ足配線をしないでください。
 感電・火災の原因となります。

・ 接地付き電源コードと接地接続のあるコンセントを使用してください。

- ・ 電源を接続する前に必ず以下のいずれかにアース接続してください。
 - 電源コンセントのアース線
 - 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの

- 接地工事(D種(第3種))を行っている接地端子

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となり ます。

アース接続は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に行って下さい。 また、アース接続を外す場合は、先に電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で使用しないでください。
 感電・火災の原因となります。
- オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、プリンター本体およびパソ コン本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行っ てください。
 感電の原因となります。
- オプション機器を接続する場合には、当社推奨品以外の機器は接続しないでください。
 感電・火災または故障の原因となります。

、注意

- プリンターの開口部(通風孔など)をふさがないでください。
 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 - ・ プリンターの上に重いものを置かないでください。
 また、衝撃を与えないでください。
 バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
 - 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ・ 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。
 高温によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、プリンター内部が高温になり、火災の原因となることがあります。
 - このプリンターは突入電流がありますので、無停電電源装置(UPS)に接続しないでください。
 故障の原因となることがあります。
 - ・ 矩形波が出力される機器に接続しないでください。
 故障の原因となることがあります
 - プリンターを移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブル類を外してください。作業を行うときは、足元に十分注意して行ってください。 電源コードが傷つき、感電・火災の原因となったり、本プリンターが落ちたり、 倒れたりしてけがの原因となることがあります。

・ プリンターケーブルの抜き差しは、必ずパソコンとプリンターの電源を切ってから行ってください。
 電源を切らずに行うと、パソコンやプリンターが故障する原因となることがあります。



■ プリンター使用時のご注意

敬生

 ・異常音がするなどの故障状態で使用しないでください。
 故障の修理は当社 プリンター相談窓口(プリンター編『第5章 保守と点検』「ア フターサービス」参照)にご依頼ください。
 そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。
 感電・火災の原因となります。
- ・ プリンターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。
 感電・火災の原因となります。
- ・ 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。
 重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したり
 すると電源コードを傷め、感電・火災の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
 そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- カバーを外した状態でコンセントを差したり、電源を入れたりしないでください。
 感電・火災の原因となります。
- ・開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
 感電・火災の原因となります。
- ・ プリンターの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでく ださい。
 プラグが変形し、火災の原因となります。
- ・ プリンター本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて取り外さないでください。
 内部の点検、修理は当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守と点検』「アフターサービス」参照)にご依頼ください。
 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
 - ・ プリンターをお客様自身で改造しないでください。
 感電・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
 感電の原因となります。



 万一、プリンターから発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、 ただちにプリンター本体の電源スイッチを切り、その後、必ず電源プラグをコン セントから抜いてください。
 煙が消えるのを確認して当社 プリンター相談窓口(プリンター編『第5章 保守 と点検』「アフターサービス」参照)にご依頼ください。
 お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
 異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

- ・ 異物(水・金属片・液体など)がプリンターの内部に入った場合は、ただちにプリンター本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 その後、当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守と点検』「アフターサービス」参照)にご連絡ください。
 そのまま使用すると感電・火災の原因となります。
 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ・ プリンターを落としたり、カバーなどを破損した場合は、プリンター本体の電源 スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 その後、当社 プリンター相談窓口(プリンター編 『第5章 保守と点検』「アフ ターサービス」参照)にご連絡ください。
 そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

 ・プリンターの清掃および保守、故障の処理を行う場合は、電源スイッチを切り、 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 電源スイッチを切らずにプリンターの清掃や保守を行うと、やけどや感電の原因となることがあります。

- 0
- ・電源プラグの金属部分、およびその周辺にほこりが付着している場合は、乾いた 布でよく拭いてください。
 そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 移動中に落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。
 故障の原因となります。

注意

・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
 火災・故障の原因となることがあります。

・ プリンターが動作しているとき、給紙口や排紙口に髪やネクタイなどが巻き込まれないように注意してください。
 けがの原因となることがあります。

- ・ 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プ ラグを持って抜いてください。
 電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線して、感電・火災の原 因となることがあります。
 - 使用中のプリンターは布などでおおったり、包んだりしないでください。
 熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 - ・ 電源コードを束ねて使用しないでください。
 発熱して、火災の原因となることがあります。
 - 長期間プリンターを使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセント から抜いてください。
 感電・火災の原因となることがあります。
 - 近くで雷が起きたときは、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
 入れたままにしておくと、プリンターを破壊し、お客様の財産に損害を及ぼす原因となることがあります。



F

使用中や使用直後は、印字ヘッドが高温になります。温度が下がるまで触らないでください。
 やけど・けがの原因となることがあります。

注意

- プリンターが動作しているとき、給紙口や排紙口に手を触れないでください。
 けがの原因となることがあります。
 - ・ プリンターケーブルコネクターや印字ヘッドの金属部には触らないでください。
 けがやプリンターの故障の原因となることがあります。
 - ・ 印字ヘッドが動いているときは、印字ヘッドに触れないでください。
 やけど・けがの原因となることがあります。
- 連帳用紙は、連続して逆送りをさせると用紙送りトラクターから外れることがありますので注意してください。
 - ・ 用紙厚に対して用紙厚調整設定を適正状態で取り扱ってください。
 - リボンカセットは、純正品の使用をお奨めします。
 純正品は製品とともに開発し、安全性が得られるように設計しています。
 - プリンター内部やローラー部に繊維クズがたまっている場合は、定期的に清掃してください。
 - リボン巻取りノブは、反時計方向に回さないでください。
 リボンがロックして回転できなくなります。
 - リボンがたるんだまま印字を開始すると、リボンが絡まったり、リボンの巻取り がロックすることがあります。
 - ・使用済のリボンカセットは、不燃物として地方自治体の条例または規則に従って 処理してください。
 - ・ 印字した直後は、印字ヘッドが高温になります。
 リボン交換時は温度が下がったことを確かめてから、印字ヘッドをリボン交換位置に移動してください。
 - ・ プリンターを廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理ください。



■ 装置上のマークの説明

本製品には、注意ラベル,警告ラベルが貼ってあります。 内容をご覧になり、安全にお使いください。 注意ラベル,警告ラベルは、絶対に剥がしたり、汚したりしないでください。

・電源スイッチ

プリンターの電源をON(印字可能状態)/OFF(印字不可能状態)にします。



・印字ヘッド/駆動モーター

使用中や印字した直後は、印字ヘッドやプリンター内部が高温になります。 温度が下がるまで印字ヘッドやプリンター内部に触れないでください。 けがや、やけどの原因となることがあります。



・警告表示

安全のため、カバーを外さないでください。また、必ずアース(接地)接続を行ってください。 けがややけど、感電の原因となることがあります。





	E Vr	内容
	自次	内谷
プリンター練		
第1章	お使いになる前に	お使いになる前に知っておいていただきたいこ
		と、設置のしかた、リボンカセットの取付けか
		た、電源の投入/切断について説明しています。
第2章	プリンターの機能と	操作パネルの機能や機能設定の変えかたなど、
	その使いかた	プリンターのもつ機能と、その使いかたについ
		て説明しています。
第3章	用紙のセット	連続帳票用紙、単票用紙のセットのしかた、用
		紙厚の調整のしかた、印字開始位置の調整のし
		かたについて説明しています。
第4章	用紙について	このプリンターで使用できる用紙と取り扱い
		上の注意点について説明しています。
第5章	保守と点検	リボンカセットの交換や、用紙づまりなどトラ
		ブルの対処のしかた、テスト印字のしかた、お
		よびアフターサービスなどについて説明して
		います。
第6章	オプション	このプリンターのオプションの取り付け取り
		外しをはじめ、基本的な使いかたについて説明
		しています。
付録	プリンターの概略仕様	プリンターの仕様、コマンド一覧表および文字
		コード一覧表など、プリンターを使用する上で
		補助的に必要になることがらについて説明し
		ています。
ソフトウェア	~編	
第1章	ソフトウェアの概要	プリンターに添付されているソフトウェアの
		基本的なことがらやインストール方法につい
		て説明しています。
		また、ソフトウェアに関するトラブルシューテ
		ィングや留意事項について説明しています。
第2章	プリンタードライバー	プリンタードライバーのインストールと設定
	の設定	方法について説明しています。
第3章	fit ステータスモニター	fit ステータスモニターについて説明しています。
第4章	fit リモートパネル	fit リモートパネルについて説明しています。
付録	fit ステータスモニター	fit ステータスモニター状態表示一覧表を記載
	状態表示一覧	しています。

本プリンターの取扱説明書の構成を以下に示します。

取扱説明書の使いかた

取扱説明書は、Adobe Reader がインストールされたパソコンから次の手順 で表示します。

1 添付の CD-ROM をパソコンの CD または DVD ドライブにセットする

2 エクスプローラーで CD-ROM の「Manual」フォルダーにある PDF ファ イルをダブルクリックする

プリンター編をお読みになるときは「INDEX(PRINTER).PDF」、ソフトウェア 編をお読みになるときは「INDEX(SOFTWARE).PDF」をダブルクリックします。 PDF 閲覧ソフトウェアが起動し、取扱説明書が表示されます。



プルダウンメニューから印字やヘルプの

表示などを行うことができます。

 PDF 閲覧ソフトウェアがインストールされていないときは、閲覧 ソフトウェアをインストールしてください。

メニューバー

ツールバー

↓をクリックすると、次のページを表示します。 また、拡大や検索などの操作を行うことができます。



しおり

見出しをクリックすると、そのページを表示します。

+ が表示されている場合、これをクリックすると次のレベルの見出しが表示されます。

目 次

	製品を安全に使用していただくために
	はじめに ・・・・・・・・・・・i
	安全上のご注意 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	プリンター設置および移動時のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ iii
	プリンター使用時のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ v
	装置上のマークの説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ix
	取扱説明書の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ x
	取扱説明書の使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ xi
ソフトウ	p ェア編 $\cdots\cdots\cdots$
第1章	ソフトウェアの概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
	添付ソフトウェアの機能 ・・・・・・ 4
	添付ソフトウェアの動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	プリンターの動作環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
	パソコンとの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	CD-ROMの内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
	ドットインパクトプリンターセットアップディスク ・・・・・・・・ 11
	ソフトウェアのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
	プリンタードライバーのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	$fit \ge U - \overline{x} + \overline{y} + \overline{y}$
	インストールする前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
	プリンタードライバーのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
	fitプリンターユーティリティーの インストール
	初めてインストールするとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
	fitプリンターユーティリティーをメンテナンスするとき ・・・・・・ 32
	ソフトウェアのアンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	プリンタードライバーのアンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・ 35
	プリンターユーティリティーのアンインストール ・・・・・・ 40
	こんなときは ・・・・・・ 43
	テストページが印字されないとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
	USBインターフェイス接続のとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
	プリンタードライバーインストール前に
	プリンターとパソコンを接続したとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
	Windowsをアップまたはダウングレードするとき ・・・・・・・・・・・・ 48
	セットアップ時のトラブルシューティング ・・・・・・・・・・・・・・ 48
第2章	プリンタードライバーの設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53
	プリンタードライバーの設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・54
	印字可能領域 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	印刷の向き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	- Pales / Pa
	ページ形式
	◆ ✓ /// 八 /3 分紙士社

メディア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・78
部数・部単位
連続紙左端余白
上端余白
カスタム用紙余白 ・・・・・ 79
連続紙セットフリー・・・・・ 79
かんたん印字位置合わせ ・・・・・ 80
以前のレイアウト条件を使用する
印刷品質
排出トレイ
濃淡・・・・・・83
180度回転
ユーザー定義サイズ用紙の作成方法 ····· 84
バーコードの印字方法
バーコード印字時の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90
፤ fitステータスモニター ····· 93
fitステータスモニターのインストール
fitステータスモニターの機能 ······94
fitステータスモニターの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
ステータス表示ウィンドウ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
፤ fitリモートパネル ・・・・・ 99
fitリモートパネルのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・100
fitリモートパネルの機能 ・・・・・ 100
fitリモートパネルの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
プリンターの機能設定・・・・・ 104
ŧ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
fitステータスモニター状態表示一覧表 ・・・・・・・・・・・・ 116

ソフトウェア編





ソフトウェアの概要

この章では、プリンターに添付されているソフトウェアの基本的なことがらおよびインストール方法について説明します。

添付ソフトウェアの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
添付ソフトウェアの動作環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
プリンターの動作環境・・・・・	8
パソコンとの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
CD-ROMの内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
ドットインパクトプリンターセットアップディスク ・・・・・1	1
ソフトウェアのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
プリンタードライバーのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
fitシリーズセットアップを使ったとき ・・・・・・・・1	4
インストールする前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	5
プリンタードライバーのインストール・・・・・・・・1	6
fitプリンターユーティリティーの インストール ・・・・・ 2	27
初めてインストールするとき・・・・・・・・・・・・2	28
fitプリンターユーティリティーをメンテナンスするとき・・・3	32
ソフトウェアのアンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3	35
プリンタードライバーのアンインストール・・・・・・3	35
プリンターユーティリティーのアンインストール・・・・・・・4	10
こんなときは・・・・・ 4	13
テストページが印字されないとき ・・・・・・・・・・・・・4	13
USBインターフェイス接続のとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
プリンタードライバーインストール前に	
プリンターとパソコンを接続したとき ・・・・・・・・・4	15
Windowsをアップまたはダウングレードするとき・・・・・・・4	18
セットアップ時のトラブルシューティング・・・・・・4	8



本製品には、「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」 が添付されています。

「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」には、以下のソフトウェアが格納されています。

◆ fit シリーズセットアップ

「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパソコンにセットすると、次の画面が自動的に表示されます。本画面から、プリンタードライバー、LAN カード(オプション: PR-LN4S)設定ツールのインストール、および fit プリンターユーティリティーのインストールと、取扱説明書などの表示が行えます。

👯 Dot Impact Printer fit Series	- 🗆 X
FUĴĨTSU	プリンタードライバのインストール PR-LN4S 設定ツールのインストール プリンターユーティリティのインストール 取扱説明書を開いて表示 CD-ROMを開いて表示 終了
(C) 2017-2020 FUJITSU ISOTEC LIMITED.	



- ・上記画面が自動的に表示されないときは、本ディスクを「エク スプローラー」などで開き、一番上の階層にある「SETUP. EXE」 をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」画面が表示されたときは、実行されるプログラムが、「SETUP. EXE」であることを確認し、[SETUP. EXE の実行]を クリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい] または[許可]をクリックしてください。

◆ プリンタードライバー

Windows 環境でプリンター装置をお使いいただくには、プリンタードライ バーが必要になります。 fit7850Pro/fit7650Pro プリンター装置では、Windows オペレーティン グシステムに対応した、専用のプリンタードライバーを用意しています。 プリンタードライバーのインストール方法および設定方法については、本

書 「第1章 ソフトウェアの概要」、「第2章 プリンタードライバーの 設定」をお読みください。

◆ プリンターLAN カード(PR-LN4S)設定ツール

ネットワーク環境でプリンター装置をお使い頂くには、LAN カード(オ プション: PR-LN4S)が必要になります。

LAN カード(PR-LN4S)の IP アドレス設定や、プリンターポート作成を 行うソフトウェアをインストールします。

LAN カード設定ツールのインストール方法、および設定方法について は、「LAN カード(PR-LN4S)ソフトウェアガイド」をお読みください。

◆ fit プリンターユーティリティー

Windows 環境でプリンター装置をより使いやすくするソフトウェアで、 プリンター装置の状態を監視する fit ステータスモニターとプリンタ ー装置の機能設定と消耗品管理を行う fit リモートパネルがあります。

🖉 ガイド

- ・プリンターユーティリティーをお使いになるときは、プリンター ドライバーの双方向通信機能を有効に設定しておく必要があり ます。
- fit プリンターユーティリティーは、パラレル→USB など変換ケ ーブルで接続している場合や、パラレル/USB→LAN など変換アダ プターとの組み合わせでは、動作しません。

Ofit ステータスモニター

「fit ステータスモニター」は、パソコンとプリンター間での双方向 通信機能を利用して動作するユーティリティーです。

「fit ステータスモニター」は、パラレル、USB または LAN(オプション: PR-LN4S 使用時)インターフェイスで動作します。

「fit ステータスモニター」をパソコンにインストールし起動すると、 プリンターにエラーが発生したときにパソコンの画面にエラー情報、 対処方法がポップアップ表示されます。

「fit ステータスモニター」のインストール方法および機能について は、「fit プリンターユーティリティーのインストール」(7ページ)、 「第3章 fit ステータスモニター」(93ページ)をお読みください。

Ofit リモートパネル

「fit リモートパネル」とは、プリンターの機能設定および、消耗品の管理を行うことができるユーティリティーソフトウェアです。

「fit リモートパネル」は、パラレル、USB または LAN (オプション: PR-LN4S 使用時) インターフェイスで動作します。

「fit リモートパネル」は、パソコンとプリンター間での双方向通信 機能を利用して動作します。

「fit リモートパネル」のインストール方法および機能については、 「fit プリンターユーティリティーのインストール」(7ページ)、「第 4章 fit リモートパネル」(99ページ)をお読みください。



対象機種		対応オペ	ドレー	ティングシ	システム	
FMV シリーズ	Windows	11			(日本語版)	
各社 DOS/V 互換機	Windows	10			(日本語版)	
	Windows	8.1			(日本語版)	
	Windows	Server	2022		(日本語版)	
	Windows	Server	2019		(日本語版)	
	Windows	Server	2016		(日本語版)	
	Windows	Server	2012	R2	(日本語版)	
	Windows	Server	2012		(日本語版)	

- 注意事項

・ 対応オペレーティングシステムについて	
モバイルや RT、Server Core など、一部のエディションには対応し	/
ておりません。	
・ パソコンの BIOS 設定について	
本プリンターを接続するパソコンのパラレルポート設定は必す	2
「Bidirectional(双方向)」にしてご使用ください。	
確認および設定の方法については、パソコンの取扱説明書を参	
照してください。	
・ USB 接続	
本プリンターの USB インターフェイスは、USB2. 0 仕様です。	
本プリンターを接続するパソコンが USB 機器に対応しているこ	-
とを確認してください。	
確認方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。	

プリンターの動作環境 ―――

- ・fit7850Pro/fit7650Pro プリンタードライバーは、モノクロ専用のプ リンタードライバーです。
- Citirx® XenDesktop®/XenApp® 環境で運用する場合には、添付 CD-ROM 内の指定プリンタードライバーを使用してください。
 詳細は、CD-ROM 内のルートにある Readme. txt を参照してください。



パソコンとプリンターの接続方法、およびプリンタードライバーのインストール手順は、接続するインターフェイスによって異なります。

- fit7850Pro/fit7650Pro プリンタードライバーは、他機種のプリンターで使用することはできません。また同様に、多機種用のプリンタードライバーを本プリンターで使用することはできません。
- ・本プリンターは、次のオプション品によりパソコンとの LAN 接続が可能です。
 - LAN カード(オプション: PR-LN4S)
 LAN カードの取り付け方法は、『プリンター編』「第6章 オ プション」、ソフトウェアについては、LAN カード(オプショ ン: PR-LN4S)のソフトウェアガイドをお読みください。

Oパラレルインターフェイスによる接続

- ・パソコン 双方向パラレルインターフェイスをサポートする PC/AT 互換機
- ・オペレーティングシステム
 本章の「添付ソフトウェアの動作環境 (7ページ)」をお読みください。
- ・セットアップ方法
 プリンタードライバーのセットアップ方法は、本章の「プリンター
 ドライバーのインストール(14ページ)」をお読みください。

OUSBによる接続

- ・パソコン USB2.0インターフェイスを内蔵する PC/AT 互換機
- ・オペレーティングシステム
 本章の「添付ソフトウェアの動作環境 (7ページ)」をお読みください。
- ・セットアップ方法
 プリンタードライバーのセットアップ方法は、本章の「プリンター
 ドライバーのインストール(14ページ) | をお読みください。

OLAN による接続

- ・パソコン 10BASE-T/100BASE-TX をサポートする PC/AT 互換機
- ・オペレーティングシステム
 本章の「添付ソフトウェアの動作環境 (7ページ)」をお読みください。
- ・セットアップ方法
 プリンタードライバーのセットアップ方法は、本章の「プリンター ドライバーのインストール(14ページ)」をお読みください。
 LAN カード(オプション: PR-LN4S)のセットアップ方法は、「LAN カ ード(PR-LN4S)ソフトウェアガイド」をお読みください。

CD-ROM の内容

■ ドットインパクトプリンターセットアップディスク

「ドットインパクトプリンター セットアップディスク」は以下の 内容になっています。

プリンタードライバーの Readme.txt には、プリンタードライバー に関する補足情報や、最新情報が記載されています。プリンタード ライバーをお使いになるときは、必ずお読みください。

⊢ README. TXT	プログラムの説明が書かれているファイルです。 はじめにお読みください。
⊢ AUTORUN. INF ⊢ SETUP. EXE ⊢ FITSETUP. INI	SETUP. EXE の自動実行ファイルです。 fit7000Pro シリーズのセットアッププログラムです。 fit7000Pro シリーズのセットアッププログラムの情報ファイル です。
– DRIVERS	プリンタードライバーが格納されているフォルダーです。
- README. TXT	プリンタードライバー共有設定補足情報ファイルです。
fit7X50Pro	fit7850Pro/fit7650Pro/fit7450Pro プリンタードライバー 枚袖フェルダーです
- README. TXT	イロネリンター くり。 プリンタードライバーの補足情報ファイルです。
- WINDRV	通常の Windows 環境用のプリンタードライバー格納フォル ダーです。
	Citrix@製品環境用のプリンタードライバー格納フォルダー です。
- UT _I ILITY	fit プリンターユーティリティー格納フォルダーです。
│ └ fit7X50Pro	fit7850Pro/fit7650Pro/fit7450Pro プリンターユーティリ ティー格納フォルダーです。
SETUP. EXE	fit7850Pro/fit7650Pro/fit7450Pro プリンターユーティリ ティーのセットアッププログラムです。 fit ステータスモニターと fit リモートパネルがインストール されます。
– PR–LN4S	LAN カード(PR-LN4S)設定ツール格納フォルダーです。
SETUP. EXE	LAN カード(PR-LN4S)設定ツールのセットアッププログラム
	て 9 。 LAN カード (PR-LN4S) 設定ツールがインストールされます。

└─ MĄNUAL	PDF 形式の取扱説明書が格納されているフォルダーです。
– fi <mark>t7850Pro_7650Pro</mark>	
– INDEX (PRINTER). PDF	fit7850Pro/fit7650Pro プリンターの取扱説明書(プリンター 編)です。
L INDEX (SOFTWARE). PDF	fit7850Pro/fit7650Pro プリンターの取扱説明書(ソフトウェ ア編)です。
– fi _l t7450Pro	· (Y)u/ • / (
 INDEX (PRINTER). PDF INDEX (SOFTWARE). PDF 	fit7450Pro プリンターの取扱説明書(プリンター編)です。 fit7450Pro プリンターの取扱説明書(ソフトウェア編)です。
└ PR-LN4S	
PR-LN4S_SOFTWAREGUIDE. PDF	LAN カード PR-LN4S のソフトウェアガイドです。



「ドットインパクトプリンター セットアップディスク」にはプリン タードライバーと LAN カード(オプション: PR-LN4S)設定ツール、お よび fit プリンターユーティリティーが格納されています。

インストールは、

- LAN カードの設定とプリンターポートの作成 ※LAN カード(PR-LN4S)使用時
- 2. プリンタードライバーのインストール
- 3. fit プリンターユーティリティーのインストール

の順に行ってください。



■ fit シリーズセットアップを使ったとき

プリンタードライバーは、セットアッププログラムを使用してインスト ールします。

🎨 Dot Impact Printer fit Series	- 🗆 X
FUĴĨTSU	ブリンタードライバのインストール PR-LN4S 設定ツールのインストール ブリンターユーティルティのインストール 取扱説明書を聞いて表示 CD-ROMを開いて表示 終了
(C) 2017-2020 FUJITSU ISOTEC LIMITED.	

🖉 ガイド

- ・上記画面が自動的に表示されないときは、本ディスクを「エク スプローラー」などで開き、一番上の階層にある「SETUP. EXE」 をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」画面が表示されたときは、実行されるプログラムが、「SETUP. EXE」であることを確認し、[SETUP. EXE の実行]を クリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい] または[許可]をクリックしてください。

- インストールする前に
 - インストールを行う際には、必ず Administrator 権限をもったアカウントでログオンしてください。
 - ・異なる版数のプリンタードライバー、プリンターユーティリティーが インストールされている場合は、アンインストール(削除)してからセ ットアップしてください。アンインストール(削除)方法は、「プリン タードライバーのアンインストール」(35ページ)を参照してください。
 - ・ 32 ビット版 Windows オペレーティングシステムをお使いのときも、
 本書記載の方法でインストールしてください。
 - LAN 環境でプリンターをお使いになるときは、あらかじめ接続するネットワークポートを作成してから本セットアッププログラムを実行してください。ネットワークポートの作成方法は、Windows オペレーティングシステムのヘルプ、および LAN カード(オプション: PR-LN4S)のソフトウェアガイドを参照してください。
 - プリンタードライバーをインストールする前に、パラレルインター フェイスや USB インターフェイスで接続すると、プリンターの電源 を入れたときやパソコンを再起動したときに、プリンタードライバ ーのインストールを求める画面や、「デバイスドライバーソフトウェ アは正しくインストールされませんでした。」などのメッセージが表 示される場合があります。そのときは、「こんなときは」(43ページ) を参照してください。
 - プリンタードライバーのインストール中に、エラーメッセージが表示されたときは、「こんなときは」(43ページ)を参照してください。
 - ・「プリンターの追加」ウィザードを使ったプリンタードライバーの インストール方法は、CD-ROM 内の README. TXT をご覧ください。

■ プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーは、下記手順でインストールします。

1 「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパソコンのCDまたはDVDドライブにセットする



🖉 ガイド

 ・セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブに セットすると、「このディスクに対して行う操作を選んでくだ さい。」などのメッセージ画面が表示されます。このメッセー ジをクリックして表示される画面で、「フォルダーを開いてフ ァイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に切り替わり、 セットアップディスクの一番上の階層が表示されますので、 「SETUP. EXE」をダブルクリックしてください。
 このメッセージ画面はしばらくすると消えてしまいます。その ときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD

ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP. EXE」をダブル クリックしてください。

- ・本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、 「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある SETUP. EXE をダブルクリックしてください。
- セットアッププログラムを当社ホームページからダウンロードしたときは、ダウンロードデータを展開したフォルダー内の SETUP. EXE をダブルクリックしてください。
- ・「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、 [はい]または[許可]をクリックしてください。

🔆 Dot Impact Printer fit Series	- 🗆 X
FUjitsu	プリンタードライバのインストール
	PR-LN4S 設定ツールのインストール
	プリンターユーティリティのインストール
	取扱説明書を聞いて表示
	CD-ROMを開いて表示
	終了
(C) 2017-2020 FUJITSU ISOTEC LIMITED.	

2 [プリンタードライバのインストール]をクリックする

3「インストールするプリンタードライバを選択してください。」の 画面で、使用するプリンタードライバーを選択する

パラレル、または USB 接続で、プリンタードライバーを初めてイン ストールするときは、手順 4 に進みます。 給紙ロや用紙サイズなどプリンタードライバーを切り替えて使用す るときは、手順 10 に進みます。

🎨 Dot Impact Printer fit Series		×
インストールするプリンタードライバを選択してください。		
ーブリンタードライバ で fit7850Pro C fit7850Pro C fit7450Pro	パラレル(LPT)またはUSB接続で ブリンタードライバを「初めてイン ストールするとぎ」は、開なのブ リンターボートを使用」のチェック を外し、ビイントールボタンをク リックしてください。 ブリンタードライノを複要しインスト ールずると含ますに既存のブリンタ ーボートを使用」にチェックを付 け、接続するブリンターボートを 選択してから、ビインストールボタ ンをクリックしてくてもい。	^
 □ Citrix(R) ソフトウェア環境版を使用 接続ポート 	LAN接続するときは、あらかじめ PR-LN4S(LANカード設定シール を使用してネットワークボートを 作成してください。	
LPT1: (プリンターポート) 更新	(伊用するフリンターボートの準備 が整っていない場合は、「既存の ブリンターボートを使用」にチェッ クを付け、LPT1:など仮のボート を選択してください。	
インストール キャンセル	操作方法に困ったときは、取扱 説明書(ソフトウェア編)をお読み ください。	~



 Citrix® ソフトウェア環境版のプリンタードライバーを使用 するときは、「Citrix® ソフトウェア環境版を使用」にチェック を付けます。尚、プリンターユーティリティーは、Citrix® ソ フトウェア環境版プリンタードライバーとの組み合わせでは 動作しません。

4 [既存のプリンターポートを使用]のチェックが外れていることを 確認し、[インストール]をクリックする

S Dot Impact Printer fit Series		×
インストールするプリンタードライバを選択してください。		
プリンタードライバ で fit7850Pro C fit7650Pro C fit7450Pro	パラレル(LPT)また」まUSB接続で プリンタードライバを"初めてイン ストールするとき"は、I取存のプ なかし、イインストールが多くをつ リックしてくてきい。 プリンタードライバを複数インスト ールするときは、I取存のプリンタ ーポーを使用IIにチェックを付 は、接続するプリンターボートを 違訳してから、「インストール」ボタ ンをグリックしてください。	^
□ Citrix(R) ソフトウェア環境版を使用 - 接続ポート 1 □ 既存のプリンターポートを使用 [LPT1: (プリンターポート) 更新	LANF続すると書は、あらかじめ PR-LINES(LAND)ード設定シール を使用してネットワークボートを 作成してくたさい。 使用するフリンターボートの準備 が整っていなし、場合は、LISE存の ブリンターボートを使用してチェッ クを付け、LPTになど成のボート 客選択してたさい。	
2 インストール キャンセル	操作方法に困ったときは、取扱 説明書(ソフトウェア編)をお読み ください。	~

5 インストール中を示す画面が表示される

手順6の画面が表示されるまでお待ちください。

Dot Impact Printer fit Series
ブリンタードライバをインストールしています。しばらくお待ちください。

6 [次へ]をクリックする



7 インストールの確認を求める画面が表示されたら、[インストール] をクリックする



8 [完了]をクリックする

デバイス ドライバのインストール ウィザード	デバイスドライバのインストールウィザードの完了 ドライバは、正しくこのコンピュータにインストールされました。 今、このコンピュータにデバイスを接続できます。デバイス付属の説明書がある場	
	合は、最初に説明書をお読みく ドライバ名	ださい。
	✓ FIT Printer (12/12/20 < 戻る((使用できます 図 完了 キャンセル

9 [OK]をクリックする

手順 17 に進みます。

Dot In	npact Printer fit Series X
	プリンタードライバをWindowsに登録しました。
	プリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れてください。
	「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました。」と表示され たら、プリンタードライバのインストールは完了です。
	СК



[OK]をクリックすると、手順2画面に戻りますので、[終了]
 をクリックします。

Dot Impact Printer fit Series	>
(ンストールするプリンタードライバを選択してください。	
ー プリンタードライバー	バラレル(LPT)またはUSB接続で 🔺
	フリンタードライハを "初めてイン ストールするとき" は、「既存のブ リンターポートを使用」 のチェック
C fit7450Pro	を外し、「インストール」ボタンをクリックしてください。
	 ブリンタードライバを複数インスト ールするときは、「既存のプリンタ ーポートを使用してチェックを付
	ボーマしてい け、接続するプリンターボートを 選択してから、[インストール]ボタ
□ Citrix(B)、ワトウェア環境版を使用	」 ンをクリックしてください。 LAN接続するとまけ、あらわい"め
	PR-LN4S(LANカード)設定ツール を使用してネットワークポートを
▶ 既存のプリンターボートを使用	作成してください。
LPT1: (プリンターポート)	「使用するノリノダーホートの準備」 が整っていない場合は、「既存の ゴリンターポートを使用してチェッ
更新	うを付け、LPT1:など仮のボート を選択してください。
	操作方法に困ったときは、取扱
インストール キャンセル	ください。

10 [既存のプリンターポートを使用]にチェックを付ける

11 プリンターと接続するインターフェイスを、一覧から選択する

S Dot Impact Printer fit Series		×
インストールするプリンタードライバを選択してください。		
プリンタードライバ で fit7850Pro C fit7650Pro C fit7450Pro	バラレル(LPT)またはUSB根続で プリンタードライバを、初めてイン ストールするとき、は、I既存のブ リンターボートを使用1のチェック を外し、ドノストールは多いをク リンターボートを使用1のチェック たり、ターボートを使用1にチェックを行 は、接続するブリンターボートを 選択してから、Lインストールはなっ	
 □ Citrix(R) ソフトウェア環境版を使用 接続ポート □ 既存のプリンターポートを使用 	LAN接続するときは、あらかじめ PR-LN4S(LANカード)設定ツール を使用してネットワークポートを 作成してください。 使用するブリンターボートの準備 なお、マンナメリーターオートの準備	
ILPTI: (ブリンターボート) 更新 インストール キャンセル	小塗っていない場合より取得の ブリンターボートを使用してチェッ クを付け、LPT:など仮のボート を選択してください。 操作方法に困ったときは、取扱 説明者(ソフトウェア編)をお読み ください。 >	

∅ ガイド —

- ・ をクリックすると、お使いのオペレーティングシステムに 登録されているプリンターと接続可能なインターフェイスが 一覧表示されます。
- [更新]ボタンをクリックすると、接続ポート情報を更新します。
 最新のポート情報を取得するときは、本ボタンをクリックしてください。
- ・どのインターフェイスを使用するかは、パソコンやプリンター が備えるインターフェイスによって変わります。お使いのパソ コンやプリンターに適合したインターフェイスを選択してく ださい。
- ・USBポートは新しく作成されるたびに番号(USBに続く3桁の数値)が大きくなります。USB インターフェイスで接続ポートの指定に迷ったときは、一番大きな番号のポートを選択してください。
 プリンタードライバーインストール後、印字が行えないなどの現象が発生したときは、「こんなときは」(43ページ)を参照して
- ・本プログラムから、LPR ポートを指定してプリンタードライバ ーをインストールすることはできません。
 LPR ポートを使用して印字するときは、仮のポートを指定して プリンタードライバーをインストールしてください。インスト ールが終了したらプリンターのプロパティの「ポート」シート で、印字するポートの設定を変更してください。
- ・使用するポートの準備が整っていないときは、仮のポートとして、LPT1:(プリンターポート)などを選択してください。

12 [インストール]をクリックする

ください。

n Dot Impact Printer fit Series		×
インストールするプリンタードライバを選択してください。		
プリンタードライバ で fit7850Pro C fit7650Pro C fit7450Pro	バラレル(LPT)また」まUSB接続で プリンタードライバを"初めてイン ストールオタとき"は、IB茶のブ リックしてください。 プリンターボートを使用」のチェック を外し、ビンストールボタンをク リックしてください。 プリンタードライバを複数インスト ールすると書は、IB茶のプリンタ ーボートを使用IIにチェックを付 は、接続するプリンクターボートを 違知。てから、ディンストールボタ	^
 Citrix(R) ソフトウェア環境版を使用 接続ポート 	したりサンビしてない。 LAN接続すると書は、あらかじめ PR-LNAS(LANカード)設定シール を使用してネットワークボートを 作成してください。 使用するプリンターボートの準備 が整っていない場合は、「既存の プリンターボートを使用しにチェッ クを付け、LPTになど仮のボート を選択してください。	
【 インストール】 キャンセル	操作方法に困ったときは、取扱 説明書(ソフトウェア編)をお読み ください。	~

13 インストール中を示す画面が表示される

インストールが完了するまでお待ちください。

Dot Imp	oact Printer fit Series
プリ	シタードライバをインストールしています。しばらくお待ちください。

14 インストールの確認を求める画面が表示されたら、[インストール] をクリックする



15 [OK]をクリックする

プリンタードライバをWindowsに登録しました。
プリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れてください。
「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました。」と表示され たら、プリンタードライバのインストールは完了です。
U.S. OK

・[OK]をクリックすると、手順2 画面に戻りますので、[終了] をクリックします。

16 プリンターとパソコンを接続する



- ・プリンターとパソコンを接続する方法については、取扱説明書 (プリンター編)の「第1章 お使いになる前に」-「プリンター を設置する」-「パソコンとの接続」、または、LAN カード(オプ ション: PR-LN4S)のソフトウェアガイドを参照してください。
 - ・LAN 接続のときは、手順 21 進みます。

17 プリンターの電源を入れる

トップカバーが閉じていることを確認して、プリンターの前面にあ る電源スイッチを(|)側に倒します。



18 インストール中を表すアイコンを確認する

プリンターアイコンが消えるまで、お待ちください。





- 上記画面が表示されないときは、パソコンを再起動してください。シャットダウン(電源切断)し、再度起動する操作でもかまいません。お使いのWindowsによっては、上記画面が表示されない場合があります。
- ・再起動する際、編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。

- 19 [スタート]→[Windows システムツール]→「コントロールパネル」 を選択する 「コントロールパネル」が表示されたら、「デバイスとプリンター の表示」を選択する
 - 手順 21 に進みます。

國 コントロール パネル	—		×
← → < ↑ 図 > コントロール パネル > < ひ			Q
コンピューターの設定を調整します 表示方法:	カテゴリ・	•	
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保 ●アカウントの種類の変更			
存 パックアップと復元 (Windows 7) デスクトップのカスタマイズ			
ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 日内、時刻、数値形式の変更			
<u>ハードウェアとサウンド</u> <u>デバイスとブリンターの表示</u> デバイスの:5加 コンピューターの簡単操作 設定の現本の表示 増度ディブリィの見違い			
プログラム プログラムのアンインストール プログラムの取得			



- Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]
 →[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- Windows 8.1/Server 2012/Server 2012 R2/Server 2016 のと きは、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に 表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択しま す。
- 20 下記メッセージが表示されることを確認する



🖉 ガイド・

- ・上記画面が表示されないときは、パソコンを再起動してください。シャットダウン(電源切断)し、再度起動する操作でもかまいません。お使いのWindowsによっては、上記画面が表示されない場合があります。
- ・再起動する際、編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。

21 インストールしたプリンターのアイコンを右クリックし、表示メニ ューから「プリンターのプロパティ」をクリックする





Windows 11 のときは、インストールしたプリンターのアイコンをクリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。

22 プリンターがオンラインであることを確認し、[テストページの印刷]をクリックする

これでプリンタードライバーのインストールは完了です。

A.67	-	ا قبر	24 /m 20. cm		1. h - 11 = -		
土瓜	共有	W-F	詳細設定	包の管理	セキュリティ	テハ1人の設定	
3	1	FIT fit78	50Pro (sp)				
場所(<u>L</u>):						
עאב	- <u>(</u> ⊆):						
モデル	(<u>O</u>):	FIT fit785	0Pro (sp)				
モデル 横倉	(<u>O</u>):	FIT fit785	0Pro (sp)				
モデル - 機前 色:	(<u>O</u>): き いいえ	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可	能な用紙:		
モデル 一機前 色: 両i	(Q): を いいえ 面: いいえ	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可 A4	能な用紙:		^
モデル 一機 色 両 ホチ	(Q): と いいえ 面: いいえ Fキス止め:	FIT fit785 いいえ	0Pro (sp)	利用可	*能な用紙:		~
モデル 借色: 両 市 速	(<u>O</u>): と いいえ 面: いいえ Fキス止め: 度: 不明	FIT fit785 いいえ	0Pro (sp)	利用可 A4	能な用紙:		*
モデル 僧 色: 両 市 速 最	(<u>O</u>): いいえ 面: いいえ Fキス止め: 寛: 不明 高解像度:	FIT fit785 いいえ : 180 dpi	0Pro (sp)	利用可 A4	能な用紙:		< >
モデル 機 他 両 市 ま 最	(Q): いいえ 町: いいえ Fキス止め: 変: 不明 高解像度:	FIT fit785 いいえ : 180 dpi	oPro (sp) 基本	利用可 A4 設定(<u>E</u>)	能な用紙: テスト	ページの印刷(①)	< >

🖉 ガイド —

- ・ 手順 11 で仮のポートを指定したときは、「ポート」シートで印
 字に使用するポートの設定を変更してからテストページを印字してください。
- ・プリンタードライバーの初期値は、「給紙方法:自動選択」,「用 紙サイズ:A4」となっていますので、A4 単票を準備の上、テス トページを印字してください。
- 初期値以外の用紙を使用するときは、設定を変更した後で、テ ストページを印字してください。
- ・正しくテストページの印字が行われなかったときは、「こんな ときは」(43ページ)を参照してください。



fit ステータスモニターおよび fit リモートパネルのインストールは 以下の手順で行います。

fit プリンターユーティリティーの機能については、「ソフトウェア 編」の「第3章 fit ステータスモニター」、「第4章 fit リモート パネル」を参照してください。



- ・本ユーティリティーの対応オペレーティングシステムは、「添付 ソフトウェアの動作環境(7ページ)」を参照してください。
- fit7850Proプリンタードライバーやfit7650Proプリンタード ライバーがインストールされていない場合、本ユーティリティ ーをインストールすることはできません。
 必ずお使いのプリンターに合ったプリンタードライバーを先 にインストールしてから、ソフトウェアのインストールを行っ てください。
- ・本ユーティリティーをインストールとき、「ユーザーアカウン ト制御」ダイアログが表示される場合がありますので、〔許可〕 または〔はい〕をクリックしてください。
- インストールを行う際には、必ず Administrator (コンピュータの管理者)権限を持ったアカウントでログオンしてください。

■ 初めてインストールするとき

fit プリンターユーティリティーを初めてインストールするときは、 以下の手順で行います。

1 添付の「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパ ソコンの CD または DVD ドライブに挿入する





- セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブ にセットすると、「このディスクに対して行う操作を選んで ください。」などのメッセージ画面が表示されます。このメ ッセージをクリックして表示される画面で、「フォルダーを 開いてファイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に 切り替わり、セットアップディスクの一番上の階層が表示さ れますので、「SETUP. EXE」をダブルクリックしてください。 このメッセージ画面はしばらくすると消えてしまいます。そ のときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP. EXE」をダ ブルクリックしてください。
- 本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、「エ クスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層 にある SETUP. EXE をダブルクリックしてください。
- セットアッププログラムを当社ホームページからダウンロードしたときは、ダウンロードデータを展開したフォルダー内の SETUP. EXE をダブルクリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、
 [はい]または[許可]をクリックしてください。

2 [プリンターユーティリティのインストール] ボタンをクリックする



3 内容を確認し、〔次へ〕をクリックする



4 プログラムをインストールするフォルダーを指定する

フォルダーを指定したら、〔次へ〕をクリックします。

7000Proシリーズユーティリティ - InstallShield Wizard	×
インストール先の選択	
ファイルをインストールするフォルダーを選択します。	and the second second
セットアップは、次のフォルダーに fit7000Proシリーズユーティリティ をインストールします。	Contraction of the local division of the loc
このフォルダーへのインストールは、じ欠へ]ボタンをクリックします。	
別のフォルダーヘインストールする場合は、[参照]ボタンをクリックしてフォルダーを選択してく	どさい。
1.7. L_11 ± 0.7. ± 1. K_	
インストール先のフォルダー	余月2 (D)
インストール先のフォルダー C¥Program Files (x86)¥fit7000Proシリーズユーティリティ	参照(<u>B</u>)
インストール先のフォルダー C×Program Files (x86)¥fit7000Proシリーズユーティリティ tallShield	参照(<u>R</u>)
インストール先のフォルダー C¥Program Files (x86)¥fit7000Proシリーズユーティリティ tallShield (戻る(B) (次へ (M))	参照(B) キャンセル
インストール先のフォルダー C¥Program Files (x86)¥fit7000Proシリーズユーティリティ tallShield (戻る(B) 次へ (M)	参照(B)

 [参照]をクリックすると、インストール先のフォルダーを変更 することができます。

5 インストールするプリンターユーティリティーを確認し、〔次へ〕 をクリックする

〔次へ〕をクリックすると、インストールが開始されます。

インストールする機能を選択します。	
インストールする機能を選択してください。インストールしない	機能は、選択を解除してください。
必要な容量: 1.58 MB(ドライブC) 使用できる容量: 246974.00 MB(ドライブC) allShield	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

初期値では、全てのプリンターユーティリティーがインストールされます。必要に応じ、インストールしないプリンターユーティリティーのチェックを解除してください。

6 [完了] ボタンをクリックする

これで fit プリンターユーティリティー (fit ステータスモニター、 fit リモートパネル)のインストールは終了です。

fit7000Proシリーズユーティリティ - Install	Shield Wizard
	fit7000Proシリーズユーティリティ インストール の完了 セットアップは、コンピュータへの fit7000Proシリーズユーティリティ のインストールを 完了しました。
	●はい、今すぐコンピュータを再起動します。 ○いいえ、後でコンピュータを再起動します。 ドライブからフロッ <u>にイーディスクを</u> 取り出してから、IET Jボタンをグリックし
	し、セットアップを称 イレ (くたさい。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

🖉 ガイド

- 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完 了]をクリックすると、パソコンを再起動します。
 編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。
- セットアッププログラムは、プリンターユーティリティーのセットアッププログラムを起動すると、手順2画面に戻ります。 プリンターユーティリティーのセットアップが完了したら、[終 了]をクリックします。



■ fit プリンターユーティリティーをメンテナンスするとき

インストールされている fit プリンターユーティリティーをメンテナ ンス (プログラムの変更・修正・削除) するときは、以下の手順で行 います。

- 1 fit プリンターユーティリティー (fit ステータスモニター、fit リモートパネル)を終了する
- **2** 添付の「ドットインパクトプリンターセットアップディスク」をパ ソコンの CD または DVD ドライブに挿入する
- **3** [Windows]と[R]キーを押し、〔ファイル名を指定して実行(R)〕 を表示する

<名前>に「D:¥UTILITY¥FIT7X50¥SETUP.EXE」と入力するか、〔参照〕 をクリックして「D:¥UTILITY¥FIT7X50¥SETUP.EXE」を選択します。 入力が終わったら〔0K〕ボタンをクリックします。

💷 วราไ	NAを指定して実行 X
	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネットリソース名を入力してください。
名前(<u>O</u>):	D:¥UTILITY¥FIT7X50¥SETUREXE ~
	OK キャンセル 参照(B)

4 オプション選択する

インストール済みの fit プリンターユーティリティーを変更するとき は、「変更」を選択し、〔次へ〕をクリックします。→手順 5 へ進み ます。

前回と同じプログラムを再インストールするときは、「修正」を選択 し、〔次へ〕をクリックします。fit プリンターユーティリティーの 再インストールが開始されます。→手順**7**へ進みます。

インストールされている fit プリンターユーティリティーを削除する ときは、「削除」を選択し、〔次へ〕をクリックします。→手順 6 へ 進みます。



5 変更するプログラムを選択して、〔次へ〕をクリックする

チェックを付けると、プログラムが追加されます。
チェックを外すと、プログラムは削除されます。
〔次へ〕をクリックすると、プログラムの変更が開始されます。
→手順 7 へ進みます。

fit7000Proシリーズユーティリティ - InstallShield Wizard	×
機能の進 択 インストールする機能を選択します。	
インストールする機能を選択してください。インストールしない	機能は、選択を解除してください。
■ fit7000Proシリーズ ステータスモニタ ■ fit7000Proシリーズ リモートパネル	説明 プリンターの状態監視を行うユーティ リティです。
レ 必要な容量: 0.00 MB(ドライブC) 使用できる容量: 250433.52 MB(ドライブC) nstallShield	
	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

6 [OK] をクリックする

プログラムのアンインストールが開始されます。

7ァイル削除の確認	×
選択したアブリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?	
OK キャンセル	

7 〔完了〕 をクリックする

これで fit プリンターユーティリティー (fit ステータスモニター、 fit リモートパネル)のメンテナンスは終了です。

fit7000Proシリーズユーティリティ - Install	Shield Wizard
	メンテナンスの完了 ロックされたファイルを検出しました。 処理を完了するためにはシステムを再起動する必要があります。
	●はい、今すぐコンピュータを再起動します。
	○いいえ、後でコンピュータを再起動します。
	選択後、[完了]ボタンをクリックしてセットアップを終了してください。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル



・「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完 了]をクリックすると、パソコンを再起動します。編集中のファ イルがあるときは、保存操作を行ってください。



■ プリンタードライバーのアンインストール

プリンタードライバーのアンインストールは、以下の手順で行います。

🖉 ガイド

 ・プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリン タードライバーが未使用であることを確認してください。
 印字中のときは、印字ジョブをキャンセルするか、印字が完了 するまでお待ちください。

◆ Windows 10 のとき



- ・ここでは、Windows 10 Pro の画面で説明します。
- [ユーザーアカウント制御]ウィンドウが表示されたときは、[はい]をクリックしてください。
- 1 [スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル] とクリックし、[ハードウェアとサウンド]部、または[ハードウェ ア]部にある[デバイスとプリンターの表示]を選択します。

💋 ガイド -

- ・Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]
 →[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- ・Windows 8.1/Server 2012/Server 2012 R2 のときは、[Windows] キーを押しながら[X]キーを押し、画面左下に表示されるメニュ ーから、[コントロールパネル]を選択します。 [コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウ

ンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリ ンターの表示]を選択します。 2「プリンターと FAX」部にある、削除するプリンターのアイコンを右 クリックし、表示メニューから「デバイスの削除」をクリックする。
 ※ Windows 11 の場合、プリンターアイコンをクリック→「削除」 をクリックします。



3「はい」をクリックする

デバイスの削除				
٢	このデバイスを削除しますか?			
	FIT fit7850Pro (sp)			
	はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)			

- 4 「Fax」や「Microsoft XPS Document Writer」などインストールされているプリンターをクリックしてから、「プリントサーバーのプロパティ」をクリックする
 - ※ Windows 11 の場合、プリンターフォルダー下の
 - 「プリントサーバープロパティ」をクリックします。



お使いの環境によっては、メニューが集約されている場合があります。
 をクリックすると表示されます。

5「ドライバー」シートに移動して、[ドライバー設定の変更]をクリックする

🖶 プリン	ヽ サーバーのプロパ ァ	1		
用紙	1 ^{ドライバ}	- セ <mark>キュリティ</mark> 詳細	設定	
	_			
1721	ールされたプリンター	・ドライバー(<u>P</u>):		
名前		プロセッサ	種類	^
FIT fit	t7450Pro (sp)	x64	Type 3 - ユーザー モード	
FIT fit	7650Pro (sp)	×64	Type 3 - ユーザー モード	
FIT fit	7850Pro (sp)	x64	Type 3 - ユーザー モード	
Micro	soft XPS Docum	ent x64	Type 4 - ユーザー モード	
1				
1				~
	追加(<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)	プロパティ(<u>E</u>)
2	▶ドライバー設定の到	変更(<u>G</u>)		
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)
~				

- ・お使いの環境によっては、[ドライバー設定の変更]ボタンが表示されない場合があります。次の手順に進みます。
- **6**「インストールされたプリンタードライバー」の一覧から、削除するプリンタードライバーを選択し、[削除]をクリックする



7 「ドライバーとパッケージを削除する」を選択し、[OK]をクリック する

	ドライバーとパッケージの削除
	システムからドライバーのみを削除しますか、それともドライバー とパッケージを削除しますか?
1	 ○ ドライパーのみ削除する(8) ● ドライパーとパッケージを削除する(<u>M</u>)
	2 OK ++>>UN

8 [はい]をクリックする

このプリ	ンタードラ	イバーバ	ッケージを	削除する
 と、シス	アムから自	り除されま たかっ	59 ° FII	fit/850Pr
	判断しまり) /J*:		
(sh) 5 H				

9 [削除]をクリックする

ドライバー パッケージの削除	
ドライバー パッケージ情報は収集されました。	
次のパッケージが削除されます:	^
fit7x50s.inf (x64)	
次のドライバーが削除されます:	
FIT fit7850Pro (sp) (x64)	
	~
削除(D) キャンセル	

10 [OK]をクリックする

トライハーハ	(ッケージの削除				
ドライバーノ	パッケージは削除される	ました。			
ドライバー パッケージ	FIT fit7850Pro (sp) fit7x50s.inf は削除	は削除されま されました。	した。		,
	削除(<u>D</u>)			OK	
			E		l

🖉 ガイド -

・「指定されたプリンタードライバーは現在、使用中です。」と表示されたときは、パソコンを再起動して、再度プリンタードライバーの削除を行ってください。

11 [閉じる]をクリックし、「プリントサーバーのプロパティ」を閉じる

これでプリンタードライバーのアンインストール(削除)は完了です。 プリンターの電源を切って、パソコンを再起動します。

 ● プリント サーバーのプロパティ 用紙 ボート ドライバー セキュリティ 詳細設定 インストールされたプリンター ドライバー(D): 名前 プロセッサ 種類 Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザーモード 追加(D)< 削除(B) プロパティ(E) 適用(A) 						
用紙 ポート ドライバー セキュリティ 詳細設定 インストールされたブリンタードライバー(D): 名前 プロセッサ 種類 ^ Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザーモード / 「」 追加(D) 創財除(B) プロパティ(E) 酒用(A)	🖶 วีปวห ษ–ห์–ดวีนที่รา 🗙					
アレントールされたブリンダードライバー(D): 名前 プロセッサ 種類 Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザーモード 通加(D) 削除(B) プロパティ(E) 開いる キャンセル 通用(A)	用紙 ポート	ドライバー	セキュリティ 詳細語	没定		
インストールされたプリンタードライバー(D): 名前 プロセッサ 種類 ▲ Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザー モード 違加(D) 削除(D) プロ/(ティ(E) 第じる キャンセル 遠用(A)						
名前 プロセッサ 種類 ^ Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザーモード / 違加(D) 削除(D) プロパティ(E) 同じる キャンセル 適用(A)	インストールされ	ぃたプリンター ド∋	ライバー(<u>P</u>):			
Microsoft XPS Document x64 Type 4 - ユーザーモード 違加(D) 削除(D) ブロパティ(E)	名前		プロセッサ	種類		^
 道加(D)<削除(B) プロパティ(E) 開じる キャンセル 適用(A) 	Microsoft X	PS Document	x64	Type 4 - 그	ーザー モード	
追加(D) 削除(B) 閉じる キャンセル 適用(A)						~
開じる キャンセル 適用(A)	追加(]	<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)		プロパティ	(<u>E</u>)
			閉じる	キャン	セル	適用(<u>A</u>)

■ プリンターユーティリティーのアンインストール

プリンターユーティリティーのアンインストールは、以下の手順で行います。

- ・プリンタードライバーをアンインストールするときは、プリン ターユーティリティーを全て終了してください。
 - [ユーザーアカウント制御]ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックしてください。

1 [コントロールパネル]→「プログラムのアンインストールを選択する



ト]→[Windows システムツール]→[コントロールパネル]を 選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、画面左 下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を選択しま す。[コントロールパネル]が表示されたら、[プログラム]部に ある、[プログラムのアンインストール]を選択します。 **2**「fit7000Pro シリーズユーティリティ」を選択し、[アンインスト ール]をクリックする



 「アンインストールと変更」は、お使いのオペレーティングシ ステムによっては、名称が異なる場合があります。

3 [削除]選択し、[次へ]をクリックする



4 確認画面が表示されたら、[OK]をクリックする



5 [完了]をクリックする

これで、プリンターユーティリティーのアンインストール(削除)は 完了です。

fit7000Proシリーズユーティリティ - InstallShield Wizard					
	メンテナンスの完了 ロックされたファイルを検出しました。 処理を完了するためにはシステムを再起動する必要があります。				
	◉はい、今すぐコンピュータを再起動します。				
	○いいえ、後でコンピュータを再起動します。				
	選択後、[完了]ボタンをクリックしてセットアップを終了してください。				
く戻る(B) 完了 キャンセル					

🖉 ガイド -

・プリンターユーティリティー実行状態で、アンインストールを 行うと、下記画面が表示されます。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完 了]をクリックすると、パソコンを再起動します。

編集中のファイルがあるときは、保存操作を行ってください。



こんなときは

Ⅰ テストページが印字されないとき

テストページの印字が行えないときは、以下の確認を行ってください。

〇プリンターの状態とプリンターケーブルの接続を確認する

- ・プリンターの電源が入っていますか。
- ・パラレルケーブル/USB ケーブル/LAN ケーブルは、正しく接続されて いますか。
- ・プリンターがエラー状態になっていませんか。
- ・プリンターがオフライン状態になっていませんか。

〇プリンタードライバーの設定を確認する

- ・ポートの設定は正しいか、「プリンターのプロパティ」の「ポート」シ ートで、プリンターポートを確認します。
- ・プリンタードライバーが、「停止中」、「一時停止」、または「オフラインで使用する」と表示されていませんか。
 下記方法で、プリンタードライバーの状態を確認します。
 - 1. プリンターフォルダーを開きます。
 - Windows 11 のとき [スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetooth とデバイ ス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
 - Windows 10 他のとき [スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネ ル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、 画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を 選択します。[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウ ェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバ イスとプリンターの表示]を選択します。
 - エラーが発生しているプリンターのアイコンを、ダブルクリック します。
 - 3. 表示されたウィンドウや状態に、[停止中]、[一時停止]、または [オフラインで使用する]と表示されていないか確認します。
 - [停止中]、[一時停止]と表示されているとき 「プリンター」メニュー、および「ドキュメント」メニューの、「一 時停止」をクリックして解除します。
 - 「オフラインで使用する」と表示されているとき
 「プリンター」メニューの、「プリンターをオフラインで使用する」をクリックして解除します。

■ USB インターフェイス接続のとき

お使いの環境によっては、選択した USB ポートとプリンターが接続され ている USB ポートが異なる場合があります。 下記手順でプリンターポートを変更してください。 変更し終わったら、テストページの印字で確認してください。

- ・ポートの設定は正しいか、「プリンターのプロパティ」の「ポート」シ ートで、プリンターポートを確認します。
 - 1. プリンターフォルダーを開きます。
 - -Windows 11 のとき [スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]→[Bluetooth とデバイ ス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
 - Windows 10 他のとき [スタート]→[Windows システムツール]→[コントロールパネ ル]を選択するか、[Windows]キーを押しながら[X]キーを押し、 画面左下に表示されるメニューから、[コントロールパネル]を 選択します。[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウ ェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバ イスとプリンターの表示]を選択します。
 - お使いのプリンターのアイコンを右クリックし、表示メニューから「プリンターのプロパティ」を選択します。
 - Windows 11 のとき
 一覧にある「FIT fit7850Pro (sp)」または「FIT fit7650Pro (sp)」
 をクリックし、メニューから「プリンターのプロパティ」をクリックします。
 - 3. プロパティが表示されたら、「ポート」シートをクリックします。
 - 4. 「印刷するポート」一覧で、プリンターポートを変更します。 USB ポートは、「USB XXX」(XXX は、001 など 3 桁の数値)で表され ています。テストページの印字が行えなかったプリンターポート が「USB001」だったときは、「USB002」などに変更してください。
 - 5. [適用]をクリックします。
 - 6. プリンター電源を OFF \rightarrow ON します。
 - 7.「全般」シートをクリックし、[テストページの印刷]をクリックし ます。

プリンタードライバーインストール前に、プリンターとパソ コンを接続したとき

プリンタードライバーをインストールする前に、プリンターとパソコン を接続したときは、下記方法でリカバリーしてください。

- ・エラーメッセージは表示されません。「デバイスとプリンター」 フォルダーを開いて確認してください。
 - ・[ユーザーアカウント制御]ウィンドウに「次のプログラムにこ のコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示された場 合は、[はい]または[続行]をクリックします。

1 プリンターフォルダーを開く



- Windows 11 のときは、[スタート]→[すべてのアプリ]→[設定]
 →[Bluetooth とデバイス]→[プリンターとスキャナー]を選択します。
- ・Windows 10 他のときは、 $[スタート] \rightarrow [Windows システムツー ル] \rightarrow [コントロールパネル]を選択するか、[Windows] キーを押しながら[X] キーを押し、画面左下に表示されるメニューから、<math>[コントロールパネル]$ を選択します。

[コントロールパネル]が表示されたら、[ハードウェアとサウンド]部(または、[ハードウェア]部)にある、[デバイスとプリンターの表示]を選択します。

- **2**「USB Printer」と表示されているアイコンを右クリックし、表示メ ニューから「デバイスの削除」を選択する
 - ※ Windows 11 の場合、アイコンをクリックし、「削除」をクリック します。

📾 デバイスとプリンタ	-		-	- 🗆	×
$\leftarrow \rightarrow \cdot \uparrow$	🖥 « ハード » デバイスとプリンタ・	ٽ ~			٩
デバイスの追加	プリンターの追加 デバイスの削	除		•	?
> デバイス (6) —					
✓ プリンター (4) −					
Ś					
Fax	Microsoft Print M to PDF Doo	icrosoft XPS :ument Writer	OneNote (Desktop)		
→ 未指定 (よ) USB Print	ショートカットの作成(S) デバイスの削除(V) トラブルシューティング(I) ブロパティ(R)				
	USB Printer モデル: USB Pri カテゴリ: 不明	nter			

3 確認画面が表示されたら、[OK]をクリックする



4 プリンターの電源スイッチを 〇 側に倒し、プリンターの電源を切る

これで、プリンタードライバーをインストールする前に、プリンター とパソコンを接続したときのリカバリーは完了です。 「プリンタードライバーのインストール」(14ページ)の手順で、プリ ンタードライバーをインストールします。



■ Windows をアップまたはダウングレードするとき

現在お使いの Windows オペレーティングシステムを、異なる Windows オペレーティングシステムへアップグレードまたはダウングレードす るときは、プリンタードライバー、PR-LN4S 設定ツール、および fit プリンターユーティリティーを削除してからアップグレードまたはダ ウングレードしてください。

アップグレードまたはダウングレード終了後、再度プリンタードライ バーおよび fit プリンターユーティリティーをセットアップしてくだ さい。

プリンタードライバーおよび fit プリンターユーティリティーがイン ストールされた状態で Windows のアップグレードやダウングレード を行うと、アップグレードまたはダウングレード前のプリンタードラ イバーや fit プリンターユーティリティーが登録されたままとなり、 正しい印字が行えない、fit プリンターユーティリティーが提供して いる機能が使用できないなどの現象が発生する場合があります。

■ セットアップ時のトラブルシューティング

本セットアッププログラムが表示するエラーメッセージと、その対処方 法について説明します。

操作中にエラーメッセージが表示されたら、下記方法でリカバリーして ください。

エラーメッセージ		原因と対処方法		
Dot Impact Printer fit Series × SETUPEXEは既に起動しています。		 ・本セットアッププログラムを複数起動 しました。 		
		 ・複数起動されているセットアッププロ グラムを終了します。 		
Dot Impact Printer fit Series × アオルダーパスが長いため、SETUREXEを起動できません。。 本プログラムのフォルダーパスが 100文字以内 の場所に移動してください。 OK		 ・フォルダーパスが既定の文字数を超えています。 		
		 ・セットアッププログラムまでのフォル ダーパスを、100文字以内の場所に移 動します。フォルダーパスを変更した ら、再度セットアッププログラムを実行 します。 		

エラーメッセージ		原因と対処方法
登 Dot Impact Printer fit Series X フォルゲー名に "@" が使用されています。	原因	 ・セットアッププログラムへのフォルダ ーパスに、"@"使用されています。
	対処方法	 ・セットアッププログラムへのフォルダ ーパスを、"@"を含まないパスに変 更します。フォルダーパスを変更した ら、再度セットアッププログラムを実行します。
 	原因	 ・プリンタードライバーのインストールを中断しました。 ・プリンタードライバーインストール中に確認を求める画面で、[インストールしない]、または[→ このドライバーソフトウェアをインストールしない]をクリックしました。
	対処方法	 ・再度、[プリンタードライバーのインス トール]をクリックし、プリンタードラ イバーをインストールします。

エラーメッセージ		原因と対処方法
 ※ ブリンター × ※ 操作を完了できませんでした (エラー 0x0000002)。 指定されたファイルが見つかりません。 	原因	 ・プリンタードライバーのインストール に必要なファイルに誤りがあります。 (1)セットアッププログラムのフォル ダーパスに環境依存文字(Unicode) が使用されています。 (2)プリンタードライバーファイルが 不足している可能性があります。 (3)プリンタードライバーファイルが壊 れている可能性があります。
	対処方法	 ・セットアッププログラムのフォルダー パスを、環境依存文字(Unicode)を含ま ないパスに変更します。フォルダーパ スを変更したら、再度セットアッププ ログラムを実行します。 ・インターネットの弊社「製品情報ペー ジ」から、プリンタードライバーを入手 します。 URL:https://www.fujitsu.com/jp/gro up/fit/products/printers/downloads /fit7000pro/ (上記 URL は、本書作成時の URL です)
Dot Impact Printer fit Series × ブリンタードライバのインストール中にエラーが発生しました。 処理を中止します。	原因	・システムエラーが発生しました。
ОК	対処方法	・パソコンを再起動し、再度セットアッ ププログラムを実行します。
Dot Impact Printer fit Series × 対象のカベレーティングシステムで実行されました。 fitプリンターユーティリティが動作可能なオペレーティングシステムか確認してく ださい。	原因	 ・本セットアッププログラムを、対象外のオペレーティングシステムで実行し、[プリンターユーティリティのインストール]を選択しました。
OK	対処方法	 ・セットアッププログラムを起動したオペレーティングシステムを確認します。 本セットアッププログラムを使用してプリンターユーティリティーをインストールするには、Windows Vista 以降のWindows オペレーティングシステムが必要です。その他のWindows オペレーティングシステムでは使用できません。

エラーメッセージ		原因と対処方法		
Dot Impact Printer fit Series × 選択したプリンターユーティリティは、既にインストールされています。 現在インストールされているプリンターユーディリティを削除してから、再度実行	原因	 ・プリンターユーティリティーは既にインストールされています。 		
	対処方法	 ・[終了]をクリックし、セットアッププ ログラムを終了します。 ・インストールされているプリンターユ ーティリティーをアンインストール (削除)します。 ・アンインストールし終わったら、再度セ ットアッププログラムを実行し、[プリ ンターユーティリティのインストール] をクリックします。 		



プリンタードライバーの設定

この章では、プリンタードライバーの設定方法や設定項目について説明します。

プリンタードライバーの設定5	54
印字可能領域6	57
印刷の向き・・・・・7	75
ページの順序・・・・・・ 7	75
ページ形式・・・・・ 7	75
給紙方法···········7	76
メディア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7	78
部数・部単······7	'8
連続紙左端余白・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'8
上端余白	'9
カスタム用紙余白・・・・・ 7	'9
連続紙セットフリー・・・・・ 7	'9
かんたん印字位置合わせ8	30
以前のレイアウト条件を使用する・・・・・ 8	31
印刷品質 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	32
排出トレイ・・・・・ 8	32
濃淡・・・・・ 8	33
180度回転 ······ 8	33
ユーザー定義サイズ用紙の作成方法・・・・・ 8	34
バーコードの印字方法・・・・・ 8	38
バーコード印字時の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・9	<i>)</i> 0

プリンタードライバーの設定

ここでは、プリンタードライバーの設定画面について説明します。 プリンタードライバーの設定は、「印刷」、「印刷設定」、「プリンタ ーのプロパティ」で行います。

各プロパティで、設定できる項目が変わりますので、ご注意ください。



アプリケーションソフトによっては、データ保存時に印字に関する設定(プリンタードライバーの設定を含む)を保存します。
 このため、アプリケーションソフト側から変更するまで、保存してある設定値で印字されることがあります。また、アプリケーション側で用紙サイズなどを設定できるものもあります。
 * アプリケーションソフトによっては、〔全般〕タブが表示

されないことがあります。

- ・本プリンタードライバーは、ファームウェア版数 02B 以降に対応しています。それ以前の版数のファームウェアでは対応しておりません。(お使いの製品に添付されていた CD をご利用の場合は対応しています。弊社ホームページからダウンロードしてお使いの場合で正常に印刷されない場合は、受付窓口までお問合せください。受付窓口につきましては取扱説明書(プリンター編)の第5章「アフターサービス」を参照ください。)
- ここでは、Windows 10 で、FIT fit7850Pro (sp)プリンタード ライバーの画面を例に説明しています。 異なるモデルをお使 いの時は、お使いのモデルに読み替えてください。

レイアウト 用紙/品質		
印刷の向き(<u>O</u>):	_	
▲粒	<u> </u>	
ページの順序(<u>R</u>):		
順	\sim	
ページ形式		=
1		
✓ 境界線を引く(W)		
		詳細設定(V

◆ アプリケーションからの設定画面(印刷)

各アプリケーションソフトでのプリンターの設定項目から表示するプ リンターのプロパティです。

印字時に用紙サイズや解像度などの印字に関する設定が行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

プリンター設定のプロパティを表示する方法、またはプロパティの設 定を変更する方法は、アプリケーションソフトごとに異なります。 ここでは、ワードパッドで印刷設定を変更する方法を例に説明します。

- 1 ワードパッドのアプリケーションメニューから、〔印刷〕を選択する
- 2 印刷画面が表示されたら、設定を変更したいプリンターを選択し〔詳細設定〕を選択する
- **3** 目的の項目を含むタブ、または〔詳細設定〕ボタンをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。〔キャンセル〕 をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印刷設定」ウィン ドウを終了します。

4 〔OK〕をクリックし、〔印刷設定〕ウィンドウを閉じる

[OK]をクリックすると変更した設定が保存されます。 [キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印 刷設定」ウィンドウを終了します。

〔スタート〕からの設定	定画面(日	「刷設定)
→ FIT fit7850Pro (sp) 印刷設定		×
レイアウト 用紙/品質		
印刷の向き(<u>O</u>):		
▲ 縦 ~		
ページの順序(<u>R</u>):		
頄		
ページ形式		
シートごとのページ数(S) 1 v		
☑ 境界線を引く(<u>W</u>)		
	55	#細設定(⊻)
ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

用紙サイズや解像度などの印字に関する既定値を設定します。 アプリケーションソフトで用紙やプリンターの設定を行わない場合は、 この設定値で印字します。

【設定画面の表示と設定の変更】

- 1 〔プリンター〕フォルダーを開く
- 2 FIT fit7850Pro (sp)プリンターのアイコンを右クリックし、〔印刷 設定〕を選択する
 - ※ Windows 11 のときは、プリンターアイコンをクリックし、〔印刷 設定〕を選択します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

用紙サイズ、出力部数、印刷品質、オプション機能などに関する詳細 な設定を行う場合は、〔詳細設定〕をクリックし、設定を変更します。 〔0K〕をクリックすると、変更した設定を保存して「印刷設定」ダイ アログボックスを終了します。

〔キャンセル〕をクリックすると、変更した設定を保存しないで「印 刷設定」ダイアログボックスを終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときダ イアログボックスを開いたままです。

- 💋 ガイド -
 - ・変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 (1)「レイアウト」「用紙/品質」タブの場合、設定を変更した後、変更した項目で右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。
 - (2) 〔詳細設定〕の場合、「FIT fit7850Pro (sp)詳細なドキュメントの設定」を右クリックして〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンを表示し、クリックします。
 - ・設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。


114	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ	デバイスの設定	
50)	FIT fit785	50Pro (sp)				
昜所(<u>L</u>):						
ועאב	<u>^(C</u>):						
Eデル	(<u>O</u>):	FIT fit785	0Pro (sp)				
Eデル 機能	(<u>O</u>):	FIT fit785	0Pro (sp)				
Eデル - 機能 色:	(<u>Q</u>): きーーーー いいえ	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可	龍な用紙:		
Eデル - 機能 - 間 - ゴ	(<u>O</u>): パート・ いいえ 面: いいえ	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可 A4	前な用紙:		^
Eデル 一機色 両 ホ t	(Q): いいえ 面:いいえ キス止め	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可	能な用紙:		^
モデ機色 両 市 速日	(Q): いいえ 面:いいえ キス止め 変:不明	FIT fit785	0Pro (sp)	利用可 A4	能な用紙:		^
Eデ機色 両 市 速 最	(Q): いいえ 町:いいえ 町:いいえ 町: いいえ 町: 小いえ 町: 小いえ 町: 小いえ 町: 小いえ	FIT fit785 : : いいえ : 180 dpi	0Pro (sp)	利用可 A4	"能な用紙:		< v
モー機色 両木 速最	(<u>Q</u>): いいえ 町: いいえ [:] キス止め 寛: 不明 高解像度	FIT fit785 : いいえ : 180 dpi	0Pro (sp)	利用可 A4	能な用紙:	ページの印刷につ	< v

デバイスの設定やポートの選択などが行えます。

【設定画面の表示と設定の変更】

- **1** 〔スタート〕から、〔デバイスとプリンター〕の順に選択する
- **2** FIT fit7850Pro (sp) プリンターのアイコンを右クリックし、〔プリ ンターのプロパティ〕を選択する
 - ※ Windows 11 のときは、プリンターアイコンをクリックし、〔プリ ンターのプロパティ〕を選択します。

3 目的の項目を含むタブをクリックし、設定を変更する

[OK]をクリックすると、変更した設定を保存してプロパティを終了 します。

[キャンセル]をクリックすると、変更した設定を保存しないでプロ パティを終了します。

〔適用〕をクリックすると、変更した設定を保存します。このときプロパティは開いたままです。

∅ ガイド ー

 ・変更した設定を以前の設定に戻すには以下の方法があります。
 (1)設定を変更した後、〔デバイスの設定〕タブの〔FIT fit7850Pro(sp)デバイスの設定〕を右クリックします。
 〔変更したオプションを元に戻す〕ボタンが表示されます

ので、クリックします。(〔デバイスの設定〕タブのみ有 効)

・設定内容に変更があった場合のみ、〔適用〕ボタンが有効になります。

◆ ダイアログ一覧

∅ ガイド ──

- 本書では、プリンタードライバーが提供する機能についてのみ記載しています。
 〔全般〕,〔共有〕,〔ポート〕,〔詳細設定〕,〔色の管理〕,〔セキュリティ〕タブの内容については、Windows オペレーティングシステムの取扱説明書、またはヘルプを参照願います。
 - (注 1) とあるダイアログは「印刷」または「印刷設定」
 ダイアログボックスで表示されます。
 - (注 2) とあるダイアログは「プリンターのプロパティ」 ダイアログボックスで表示されます。

〔レイアウト〕 (注1)

————————————————————————————————————	×
レイアウト 用紙/品質 印刷の向き(Q):	
ページの順序(<u>R</u>):	
li∎ ~	
- ページ形式 シートごとのページ数(5) 1 ∨ □ 境界線を引く(<u>W</u>)	
	詳細設定(<u>∨</u>)
ОК + +у/t	zル 適用(<u>A</u>)

印刷の向き、ページの順序、シートごとのページ数など、レイアウトに 関する設定などを行います。

設定項目	内容
印刷の向き	印字の向きを指定します。
ページの順序	印字するページの順序を指定します。
シートごとの	1枚の用紙に何ページ分印字するのかを指定します。
ページ数	
境界線を引く	シートごとのページ数で、複数ページを割り付けたときにページ境
	界線を引くかを指定します。

〔**用紙/品質〕**(注1)

The second se		
イアウト 用紙/品質		
トレイの選択		
給紙方法(<u>S</u>):	☞ 自動選択	~
メディア(<u>M</u>):	自動	~
		詳細設定(図)

給紙方法の設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法	用紙の給紙方法を選択します。
	・ 「自動選択」のまま印字すると、〔デバイスの設定〕タブで、同
	じサイズの用紙が割り当てられている給紙方法で印字します。
	同じ用紙サイズがどの給紙方法にも割り当てられていない場合
	は、手差しで印字します。給紙方法については、「給紙方法」(76
	ページ)を参照してください。
メディア	用紙厚調整の方法を設定します。
	プリンター装置側の用紙厚調整の設定が「ジドウ」に設定されてい
	る場合のみ、本設定が有効になります。
	・自動 : 用紙厚を自動で調整します。
	・レンジ1~レンジD : 用紙厚を指定の厚さに設定します。
	・プリンタ設定優先 : プリンターで設定されている用紙厚に従い
	ます。

〔詳	細〕 (注1)	
	FIT fit7850Pro (sp) 詳細オプション	×
	 ● FIT fit7850Pro (sp) 詳細なドキュメントの設定 ● ● 用紙/出力 ● 用紙/出力 ● ● ドキュメントのガラョン ● ● ドキュメントのオブション ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
	●	✓ ال

次の項目の設定が行えます。

設定項目		内容
用紙/出力	用紙サイズ	用紙サイズを選択します。
	部数	部数を設定します。
ドキュメントの	詳細な印刷機能	印刷機能の設定を有効にするかしないか
オプション		を設定します。
		有効: 〔ページの順序〕 〔シートごとのペ
		ージ数〕および〔部数〕の設定が有
		効になります。
		無効: 〔ページの順序〕 〔シートごとのペ
		ージ数〕および〔部数〕の設定が無
		効になります。
	シートごとのページ	〔レイアウト〕タブの〔シートごとのペー
	レイアウト	ジ数〕で「1」以外を選択した時のページ割
		付け方法を選択します。
	ハーフトーン	ハーフトーンの種類を設定します。
	印刷の最適化	印刷の最適化を有効にするかしないかを
		設定します。印字結果が正しくないとき
		は、この機能を「無効」にすることができ
		ます。
	連続紙左端余白	連帳用紙の左端余白量を設定します。
		本項目は、連帳系給紙口、または連帳系用紙
		やユーザー定義サイズ用紙を選択したとき
		に設定することができます。

ドキュメントの オプション 上端余白 用紙の上端余白量を設定します。 設定可能な範囲は、0.0mm~51.0mmです。 カスタム用紙余白 プリントサーバーのプロパティでユーザー 定義サイズ用紙を作成したときに設定した 余白を有効化します。 左右の余白量の違いで印字位置がずれると きは、プリントサーバーのプロパティでユー ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白 を設定し、本項目を「有効」にしてください。 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に	設定項目		内容
オプション 設定可能な範囲は、0.0mm~51.0mm です。 カスタム用紙余白 プリントサーバーのプロパティでユーザー 定義サイズ用紙を作成したときに設定した 余白を有効化します。 左右の余白量の違いで印字位置がずれると きは、プリントサーバーのプロパティでユー ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白 を設定し、本項目を「有効」にしてください。 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に	ドキュメントの	上端余白	用紙の上端余白量を設定します。
 カスタム用紙余白 プリントサーバーのプロパティでユーザー 定義サイズ用紙を作成したときに設定した 余白を有効化します。 左右の余白量の違いで印字位置がずれると きは、プリントサーバーのプロパティでユー ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白 を設定し、本項目を「有効」にしてください 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に 	オプション		設定可能な範囲は、0.0mm~51.0mmです。
 定義サイズ用紙を作成したときに設定した 余白を有効化します。 左右の余白量の違いで印字位置がずれると きは、プリントサーバーのプロパティでユーザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白 を設定し、本項目を「有効」にしてください 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に 		カスタム用紙余白	プリントサーバーのプロパティでユーザー
 余白を有効化します。 左右の余白量の違いで印字位置がずれるときは、プリントサーバーのプロパティでユーザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白を設定し、本項目を「有効」にしてください。 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に 			定義サイズ用紙を作成したときに設定した
左右の余白量の違いで印字位置がずれると きは、プリントサーバーのプロパティでユー ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余首 を設定し、本項目を「有効」にしてください 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に			余白を有効化します。
きは、プリントサーバーのプロパティでユー ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余日 を設定し、本項目を「有効」にしてください。 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に			左右の余白量の違いで印字位置がずれると
ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余首 を設定し、本項目を「有効」にしてください 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に			きは、プリントサーバーのプロパティでユー
を設定し、本項目を「有効」にしてください 連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に			ザー定義サイズ用紙を作成し上下左右余白
連続紙セットフリー プリンター装置で連帳用紙のセットフリー 機能を有効化したとき、本項目を「有効」に			を設定し、本項目を「有効」にしてください。
機能を有効化したとき、本項目を「有効」に		連続紙セットフリー	プリンター装置で連帳用紙のセットフリー
したしい大臣田がより、 しつり マモリケトラ			機能を有効化したとき、本項目を「有効」に
します。連帳用紙をセットノリーで動作する			します。連帳用紙をセットフリーで動作する
ときに適切な左右余白量になります。			ときに適切な左右余白量になります。
本項目は、連帳系給紙口、または連帳系用約			本項目は、連帳系給紙口、または連帳系用紙
やユーザー定義サイズ用紙を選択したとき			やユーザー定義サイズ用紙を選択したとき
に設定することができます。			に設定することができます。
かんたん印字位置 本設定を「有効」にすることで、印刷実行時		かんたん印字位置	本設定を「有効」にすることで、印刷実行時
合わせ に[かんたん印字位置合わせ]のアブリケー		合わせ	に[かんたん印字位置合わせ]のアプリケー
ションが起動します。			ションが起動します。
「かんたん印字位置合わせ」アフリケーショ			[かんたん印字位置合わせ]アブリケーショ
レンでは、			ンでは、印刷結果を画面表示し画面上で印刷
位置の調整が行えます。			位置の調整が行えます。
実際に印刷を行い、印刷业直を確認する手間			実際に印刷を行い、印刷位置を確認する手間
か 通じる 効果かめります。		NHONARL	が省ける効果があります。
以前のレイアワト 本設定を「有効」にすることで、印刷実行時		以前のレイアワト	本設定を「有効」にすることで、印刷実行時
余忤を使用する にしかんたん叩子位直合わせ」 ノフリケーン		条件を使用する	[に[かんたん印子位直台わせ] アフリケーン
ヨンを延期です、以前のレイノリト" (南報い)			ヨンを起動です、以前のレイノリト情報(上
「「「「「「「」」」「「」」」「「「」」」「「」」「「」」「「」」」「「」			「「「「「「「「」」」「「」」「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「
印刷美1時の御皮[かんたん印子位直合4			印刷夫们時の御皮[かんにん印子位直合われ] 本調動力を手間な少き、 一部回の「かりたり
12」し調整する子間を有さ、前回の「かんころ」			し」で調整りる于順を有さ、前回の「いれんにん 印字位置へわけ」の設定が反映されます

設定項目			内容
ドキュメントの	プリンタ	印刷品質	印字品質および印字方向の設定をします。
オプション	ーの機能	(注1)	・高品質 :高品質モードで両方向
	.,		(両方向) 印字を行います。
			・高品質 :高品質モードで片方向
			(片方向) 印字を行います。
			・高速 :高速モードで両方向
			(両方向) 印字を行います。
			・高速 :高速モードで片方向
			(片方向) 印字を行います。
			・低騒音 :低騒音モードで両万同
			(両万同) 印子を行います。
			・低簸音 :低簸音モードで斤万回
			(万万回) 印子を行います。 プリンク部会・印会士白は玉士白 印
			・ノリング 設定 ・ 印子 万円は 一 万円 、 印 「 毎 (〒 十 白) 即日 所は プリンク の
			愛元(阿万円) 桐苗負はノリンターの 歌字に従います
			(上古向) 副具質はプルンターの
			していため、「別田」ではアクラク の 設定に従います
		排出トレイ	
		19РШ Г. Р. Л	
			で指定した排出方法にな
			ります。
			・手前排出 :単票テーブル側に排出し
			ます。
			・後方排出 :リアスタッカーに排出し
			ます。

注1) プリンタードライバーのプロパティによる印字方向指定は、プリンターの印字方向 設定が「両方向」に設定されているときのみ有効になります。プリンターの印字方 向が「片方向」に設定されているときは、プリンタードライバーのプロパティ設定に かかわらす「片方向印字」となります。

設定項目			内容	
ドキュメントの	プリンタ	濃淡	印字圧の設定	官をします。
オプション	ーの機能		・標準	:標準の印字圧で印字し
				ます。
			・高複写1	: 高複写の印字圧で印字し
			 ・局復与2 	:2度打ちにより高復与1
				よりさらに高複写の印字
				圧で印字します。
			・プリンタ	: プリンターで設定されて
			設定優先	いる印字圧に従います。
		180 度回転	180 度回転し	て印字します。
	バーコート	「のプロパティ	[バーコー]	べ〕ダイアログを表示します。
			本ダイアロク	ブでは、バーコードの書式設定
			を行います。	

〔バーコード〕(注1)

× ۲٬-۲-۱٬
バーコードの種類(Z) NW-7 (Codabar) - 🗸
バーコードの設定
置換元フォント(E) 使用しない ~
ナローバーの幅(<u>W)</u> 2 🛟
バーコードの高さ(H) 108 💲 🗹 規定値(K)
● チェックキャラクタを付加する(Q)
☑ OCR-Bキャラクタを付加する(Q)
フラグキャラクタの位置
○ 左中央(L) ○ 左下(L)
0210
スペース幅微調整(<u>S</u>) 0 ~
レベニューキャンゼル 規定他に戻す(U)

バーコードの書式設定を行います。

	設定項目	内容
バーコードの	書式設定を行うバーコー	ド選択します。
種類	選択したバーコードによ	って、「バーコードの設定」の内容が変わ
	ります。	
	fit7850Pro (sp)/fit765	OPro (sp)プリンタードライバーは、下記
	バーコードに対応してい	ます。
	-NW-7 (Codabar)	-EAN13(JAN 標準)
	-EAN8(JAN 短縮)	-CODE 3 of 9
	-Industrial 2 of 5	-Interleaved 2 of 5
	-Matrix 2 of 5	-UPC-A
	-UPC-E	-CODE128
	-カスタマバーコード	$-QR \supset -F$
バーコードの	置換元フォント	バーコードの種類で選択したバーコード
設定		のバーコードフォントと、置換元フォン
(注1)		トで選択したフォントをバーコードに変
		換して印字します。
	ナローバーの幅	ナローバー(細バー)の幅を指定します。
	バーコードの高さ	バーコードの高さを指定します。
		[規定値]にチェックを付けると、ナロー
		バーの幅で設定されている値の規定の高
		さとなります。
	チェックキャラクタを	チェックを付けると、バーコードにチェッ
	付加する	クキャラクターを付加します。
		選択したバーコードの種類によっては、設
		定できません。

注1) 「バーコードの設定」の内容は、書式設定を行うバーコード毎に異なります。 「バーコードの設定」の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

	設定項目	内容
バーコードの	OCR-B キャラクタを	チェックを付けると、バーコードに OCR-B
設定	付加する	キャラクターを付加します。
(注1)	フラグキャラクタの	フラグキャラクターの位置を指定しま
	位置	す。選択したバーコードの種類によっては、
		設定できません。
	セルサイズ	セル(QR コードを構成する黒白の四角)の
		サイズを指定します。
	モデル番号	QR コードのモデルを指定します。
	誤り訂正レベル	QR コードの誤り訂正レベルを指定します。
スペース幅	バーコードのスペース幅	の調整値を設定します。
微調整	カスタマバーコード、QR	コードを選択しているときは、設定できま
	せん。	
規定値に戻す	バーコードの種類で選択	されているバーコードの設定を規定値(初
	期値)に戻します。	

注1) 「バーコードの設定」の内容は、書式設定を行うバーコード毎に異なります。 「バーコードの設定」の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

	≠ #_⊾	詳細設定 布の	第1日 わた	リティ デバイス	の設定
±/10 7	H 40 F.	67/0462.AC (200	B/E [C1.		
👼 FIT fi	7850Pro (sp)	デバイスの設定			
Я	紙選択モード:	Mode1 🗸			
÷ *	\$紙方法と用紙	の割り当て			
	- 割り当てがな	い時の給紙方法: 目	<u>差し</u>		
	手差し: <u>A4</u>				
	··· 前トラクタフィーダ	(オートティアオフ無効):	更用しない		
	前 170977-9	(オートティアオフ有効):	更用しない		
	··· 後ト7クダフィーダ 後しまりカラン が	(オートティバオ7無効)::	史用しない		
	*** 彼 トノクスノイモス	(4-1747474130));	史用しない		
	… 前リカクドシードフィー … 浴力ットシートフィー	->: <u>A4</u> -%:•A4			
	紙種類の拡張	/: <u>八</u> · 垂动			
1 1					

〔デバイスの設定〕 (注 2)

給紙方法と用紙の割り当ての設定を行います。

設定項目	内容
給紙方法と	給紙方法に対して、用紙を割り当てます。
用紙の割り当て	給紙方法で「自動選択」を指定し、同一サイズの用紙を複数の給紙
	方法に割り当てられているときは、「手差し」>「トラクタフィー
	ダー」>「カットシートフィーダー」の順に優先度が高くなります。
	指定された用紙がどの給紙方法にも割り当てられていないときは、
	「割り当てがない時の給紙方法」で指定されている給紙方法で給紙
	します。
	デバイスの設定で割り当てた給紙方法と用紙サイズが印刷設定プ
	ロパティの用紙サイズおよび給紙方法の設定と一致しないときは、
	印字中に給紙口が切り替ったり、行ずれや印字切れが発生すること
	があります。
	本設定を必ず行い、印刷設定プロパティの設定を一致させてください。
用紙種類の拡張	本設定を「有効」にすることで、プリントサーバープロパティで登
	録されている用紙サイズが全て使用可能となります。
	(fir7x50Pro シリーズで定義している用紙サイズ以外のものも全
	て使用可能となります)
	以前に使用していたプリンターで作成したアプリケーションのフ
	ォームをそのまま利用できる効果があります。

注1) プリントサーバープロパティで登録されている用紙を削除すると、 その用紙は使用できなくなります。



このプリンタードライバーで使用できる用紙サイズおよび印字範囲は、 次のようになっています。

◆ 用紙サイズ

単位:mm

ET &r	縦(ポートレート)		横(ランドスケープ)	
日 祝	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
A3	297.00	420.00	420.00	297.00
A3 横	420.00	297.00	297.00	420.00
A4	210.00	297.00	297.00	210.00
A4 横	297.00	210.00	210.00	297.00
A5	148.00	210.00	210.00	148.00
A5 横	210.00	148.00	148.00	210.00
A6	105.00	148.00	148.00	105.00
A6 横	148.00	105.00	105.00	148.00
A3 /t 329 x 483 mm	329.00	483.00	I	_
A4 /ビ 224 x 355 mm	224.00	355.00	355.00	224.00
A4 ノビ横 355 x 224 mm	355.00	224.00	224.00	355.00
B4(JIS)	257.00	364.00	364.00	257.00
B4(JIS)横	364.00	257.00	257.00	364.00
B5 (JIS)	182.00	257.00	257.00	182.00
B5(JIS)横	257.00	182.00	182.00	257.00
Letter	215.90	279.40	279.40	215.90
Legal	215.90	355.60	355.60	215.90
はがき	100.00	148.00	148.00	100.00
はがき横	148.00	100.00	100.00	148.00
往復はがき	200.00	148.00	148.00	200.00
往復はがき横	148.00	200.00	200.00	148.00
封筒 長形 2 号 横	277.00	119.00	_	-
封筒 長形 3 号 横	235.00	120.00	_	-
封筒 長形 4 号 横	205.00	90.00	_	-
封筒 長形 5 号 横	185.00	90.00	_	-
封筒 角形 2 号 横	332.00	240.00	I	_
封筒 角形 3 号 横	277.00	216.00	_	-
封筒 角形 4 号 横	267.00	197.00	_	_
封筒 角形 5 号 横	240.00	190.00	_	-
封筒 角形 6 号 横	229.00	162.00	_	_
封筒 角形 7 号 横	205.00	142.00	-	_
封筒 角形 8 号 横	197.00	119.00	-	-

田紅	縦(ポー)	~レ ー ト)	横(ランド	スケープ)
Ні ті,	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
封筒 洋形 1 号 横	176.00	120.00	-	-
封筒 洋形 2 号 横	162.00	114.00	-	-
封筒 洋形 3 号 横	148.00	98.00	-	-
封筒 洋形 4 号 横	235.00	105.00	_	_
封筒 洋形 5 号 横	217.00	95.00	-	_
封筒 洋形 6 号 横	190.00	98.00	-	-
封筒 洋形 7 号 横	165.00	92.00	-	-
封筒 US10 (239 x 105 mm)	238.00	105.00	-	-
封筒 German Type (220 x 111 mm)	220.00	111.00		
名刺 55 x 90 mm	55.00	90.00	90.00	55.00
10x11 インチ	254.00	279.40	-	-
10x14 インチ	254.00	355.60	-	_
11x17 インチ	297.40	431.80	_	_
12x11 インチ	304.80	279.40	_	_
15x11 インチ	381.00	279.40	I	_
9x11 インチ	228.60	279.40	I	I
10 x 11 inch 連続紙	254.00	279.40	I	I
12 x 11 inch 連続紙	304.80	279.40	I	_
15 x 11 inch 連続紙	381.00	279.40	-	-
縦 1 インチ(25.4mm) 連続紙	381.00	25.40	-	-
縦 2 インチ(50.8mm) 連続紙	381.00	50.80	I	I
縦 2.5 インチ(63.5mm) 連続紙	381.00	63.50	I	I
縦 3 インチ(76.2mm) 連続紙	381.00	76.20	I	_
縦 4 インチ(101.6mm) 連続紙	381.00	101.60	I	_
縦 4.5 インチ(114.3mm) 連続紙	381.00	114.30	-	-
縦 5 インチ(127.0mm) 連続紙	381.00	127.00	-	-
縦 5.5 インチ(139.7mm) 連続紙	381.00	139.70	I	_
縦 6 インチ(152.4mm) 連続紙	381.00	152.40	I	I
縦 6.5 インチ(165.1mm) 連続紙	381.00	165.10	I	_
縦 7 インチ(177.8mm) 連続紙	381.00	177.80	I	I
縦 7.5 インチ(190.5mm) 連続紙	381.00	190.50	I	I
縦 8 インチ(203.2mm) 連続紙	381.00	203.20	-	-
縦 8.5 インチ(215.9mm) 連続紙	381.00	215.90	-	-
縦 9 インチ(228.6mm) 連続紙	381.00	228.60	-	-
縦 9.5 インチ(241.3mm) 連続紙	381.00	241.30	-	-
縦 10 インチ(254.0mm) 連続紙	381.00	254.00	-	-
縦 10.5 インチ(266.7mm) 連続紙	381.00	266.70	_	_
縦 11 インチ(279.4mm) 連続紙	381.00	279.40	-	-
縦 12 インチ(304.8mm) 連続紙	381.00	304.80	-	-
縦 12.5 インチ(317.5mm) 連続紙	381.00	313.80	_	_
縦 13 インチ(330.2mm) 連続紙	381.00	330.20	_	_
縦 14 インチ(355.6mm) 連続紙	381.00	355.60	_	_

ET &ff	縦(ポー)	トレート)	横(ラント	、 スケープ)
田和	用紙幅	用紙長	用紙幅	用紙長
縦 3 1/3 インチ(84.7mm) 連続紙	381.00	84.70	-	-
縦 3 2/3 インチ(93.1mm) 連続紙	381.00	93.10	-	-
縦 4 1/3 インチ(110.1mm) 連続紙	381.00	110.10	-	-
縦 4 2/3 インチ(118.5mm) 連続紙	381.00	118.50	-	-
縦 5 1/3 インチ(135.5mm) 連続紙	381.00	135.50	-	-
縦 5 2/3 インチ(143.9mm) 連続紙	381.00	143.90	-	-
縦 6 2/3 インチ(169.3mm) 連続紙	381.00	169.30	-	-
縦 10 インチ(3 等分)(84.7mm) 連続紙	381.00	84.70	-	-
縦 11 インチ(3 等分)(93.1mm) 連続紙	381.00	93.10	-	-
縦 11 インチ(4 等分)(69.9mm) 連続紙	381.00	39.90	-	-
縦 11 インチ(5 等分)(55.9mm) 連続紙	381.00	55.90	-	-
縦 11 インチ(6 等分)(46.6mm) 連続紙	381.00	46.60	-	-
縦 13 インチ(4 等分)(82.6mm) 連続紙	381.00	82.60	-	-
ターンアラウンド1型	304.80	127.00	-	-
ターンアラウンド2型	304.80	127.00	-	-
ターンアラウンド3型	304.80	152.40	-	-
ターンアラウンド4型	304.80	254.00	-	-
チェーンストアタイプ用(No なし)	254.00	127.00	-	-
チェーンストアタイプ用(No あり)	254.00	127.00	-	-
チェーンストアタイプ用1型(Noなし)	279.40	127.00	-	-
チェーンストアタイプ用1型(No あり)	279.40	127.00	-	-
チェーンストア OCR 用(No なし)	254.00	127.00	-	-
チェーンストア OCR 用(No あり)	254.00	127.00	-	-
チェーンストア OCR 用 1 型	304.80	127.00	-	-
チェーンストア OCR 用 2 型	304.80	127.00	-	-
菓子統一伝票(新)	304.80	127.00	-	-
菓子統一伝票(旧)	279.40	127.00	-	-
家電業界統一伝票 E 様式(新)	254.00	127.00	-	-
家電業界統一伝票 E 様式(旧)	254.00	127.00	-	-
百貨店統一伝票タイプ用買取	254.00	127.00	-	-
百貨店統一伝票タイプ用買取(旧)	279.40	127.00	-	-
百貨店統一伝票タイプ用委託	254.00	127.00	-	-
百貨店統一伝票タイプ用2型	304.80	152.40	_	_
業際統一伝票	304.80	127.00	-	-
文具統一伝票	281.94	127.00	-	-
ユーザー定義サイズ	55.00∼	25.40∼		
	420.00	420.00		

注1) 「はがき」は、郵政はがき(公社製(官製)はがき)です。

- 注2) ユーザー定義サイズ用紙は、プリンターフォルダーを開いて、[ファイル]メニューの [サーバーのプロパティ]または[プリントサーバーのプロパティ]で作成します。
- 注3) プリンタードライバーのプロパティでは、上表以外の用紙が表示される場合があります。



- ユーザー定義サイズ用紙について
 - ・用紙幅はプリンターにセットできる用紙の最大幅(約420.0mm まで)設定できますが、印字可能範囲内(最大345.5mm)で使 用してください。最大印字可能範囲を越えると、正しく印字さ れない場合があります。
 - ・ユーザー定義サイズ用紙を使用する場合、Windows オペレーティングシステムの演算誤差により用紙送りの累積で印字ずれが発生する場合があります。
 その場合は、ユーザー定義サイズ用紙の高さ(Windowsのバージョンによっては長さと表示されます)を調整するか、複数ページを1つの単位とした用紙を作成してください。
 - ユーザー定義サイズ用紙の作成方法については、本章の84ページを参照してください。

◆ 印字領域

		単位:mm	
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	余白(既定値)		
和私力人	上端	下端	
手差し	(注1),(注2)	4.23,(注2)	
前トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)	(注1),(注2)	0.00,(注2)	
前トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)	(注1),(注2)	0.00,(注2)	
後トラクタフィータ゛(オートティアオフ無効)	(注1),(注2)	0.00,(注2)	
後トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)	(注1),(注2)	0.00,(注2)	
前カットシートフィータ	(注1),(注2)	4.23,(注2)	
後カットシートフィータ	(注1),(注2)	4.23,(注2)	

注1) 上端余白は、「上端余白」に従った余白となります。

注 2) カスタム用紙余白を有効にしたときは、ユーザー定義サイズ用紙作成時に設定し た余白になります。

単位:mm

EE &f	余白(既定値)		
日和氏	左端	右端	
A3	5.08	5.08	
A3 横	37.32	37.32	
A4, A4 横	5.08	5.08	
A5, A5 横	5.08	5.08	
A6, A6 横	5.08	5.08	
B4(JIS)	5.08	5.08	
B4(JIS)横	5.08	13.48	
B5(JIS),B5(JIS)横	5.08	5.08	
Letter	5.08	5.08	
Legal	5.08	5.08	
はがき、はがき横	5.08	5.08	
往復はがき、往復はがき横	5.08	5.08	
封筒 長形 2 号 横	12.00	12.00	
封筒 長形 3 号 横	12.00	12.00	
封筒 長形 4 号 横	12.00	12.00	
封筒 長形 5 号 横	12.00	12.00	
封筒 角形 2 号 横	12.00	12.00	
封筒 角形 3 号 横	12.00	12.00	
封筒 角形 4 号 横	12.00	12.00	
封筒 角形 5 号 横	12.00	12.00	
封筒 角形 6 号 横	12.00	12.00	
封筒角形7号横	12.00	12.00	
封筒 角形 8 号 横	12.00	12.00	

田紅	余白(既定値)		
	左端	右端	
封筒 洋形 1 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 2 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 3 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 4 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 5 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 6 号 横	12.00	12.00	
封筒 洋形 7 号 横	12.00	12.00	
封筒 US10 (239 x 105 mm)	12.00	12.00	
封筒 German Type (220 x 111 mm)	12.00	12.00	
名刺 55 x 90 mm	5.08	5.08	
10x11 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
10x14 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
11x17 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
12x11 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
15x11 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
9x11 インチ	(注3),(注4)	(注3),(注4)	
10 x 11 inch 連続紙	(注3)	(注3)	
12 x 11inch 連続紙	(注3)	(注3)	
15 x 11inch 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 1 インチ(25.4mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 2 インチ(50.8mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 2.5 インチ(63.5mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 3 インチ(76.2mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 4 インチ(101.6mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 4.5 インチ(114.3mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 5 インチ(127.0mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 5.5 インチ(139.7mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 6 インチ(152.4mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 6.5 インチ(165.1mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 7 インチ(177.8mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 7.5 インチ(190.5mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 8 インチ(203.2mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 8.5 インチ(215.9mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 9 インチ(228.6mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 9.5 インチ(241.3mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 10 インチ(254.0mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 10.5 インチ(266.7mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 11 インチ(279.4mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 12 インチ(304.8mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 12.5 インチ(317.5mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 13 インチ(330.2mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 14 インチ(355.6mm) 連続紙	(注3)	(注3)	

E ér	余白(既定値)		
日和和	左端	右端	
縦 3 1/3 インチ(84.7mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 3 2/3 インチ(93.1mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 4 1/3 インチ(110.1mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 4 2/3 インチ(118.5mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 5 1/3 インチ(135.5mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 5 2/3 インチ(143.9mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 6 2/3 インチ(169.3mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 10 インチ(3 等分)(84.7mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 11 インチ(3 等分)(93.1mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 11 インチ(4 等分)(69.9mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 11 インチ(5 等分)(55.9mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 11 インチ(6 等分)(46.6mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
縦 13 インチ(4 等分)(82.6mm) 連続紙	(注3)	(注3)	
ターンアラウンド1型	(注3)	(注3)	
ターンアラウンド2型	(注3)	(注3)	
ターンアラウンド3型	(注3)	(注3)	
ターンアラウンド4型	(注3)	(注3)	
チェーンストアタイプ用(No なし)	(注3)	(注3)	
チェーンストアタイプ用(No あり)	(注3)	(注3)	
チェーンストアタイプ用1型(Noなし)	(注3)	(注3)	
チェーンストアタイプ用1型(No あり)	(注3)	(注3)	
チェーンストア OCR 用(No なし)	(注3)	(注3)	
チェーンストア OCR 用(No あり)	(注3)	(注3)	
チェーンストア OCR 用 1 型	(注3)	(注3)	
チェーンストア OCR 用 2 型	(注3)	(注3)	
菓子統一伝票(新)	(注3)	(注3)	
菓子統一伝票(旧)	(注3)	(注3)	
家電業界統一伝票 E 様式(新)	(注3)	(注3)	
家電業界統一伝票 E 様式(旧)	(注3)	(注3)	
百貨店統一伝票タイプ用買取	(注3)	(注3)	
百貨店統一伝票タイプ用買取(旧)	(注3)	(注3)	
百貨店統一伝票タイプ用委託	(注3)	(注3)	
百貨店統一伝票タイプ用2型	(注3)	(注3)	
業際統一伝票	(注3)	(注3)	
文具統一伝票	(注3)	(注3)	
ユーザー定義サイズ	(注3)	(注3)	

注3) 左端余白/右端余白は、有効になっている「連続紙左端余白」、「カスタム用紙余 白」、「連続紙セットフリー」の何れかに従った余白となります。 右端余白は、下表の通りです。

単位:mm

	右端余白			
有効項目	用紙幅が最大 印字可能領域	用紙幅が最大 印字可能領域		
	(345.44mm)以下	(345.44mm)以上		
連続紙左端余白	0.00	具十印今司他		
カフタル田純会白	用紙作成時に	取入甲士り肥 毎ばな切らる		
ルヘクム用紙示ロ	設定した値	限域を起える 八け会て会ら		
連続紙セットフリー	11.28	フィノエッパ		

注4) 下記用紙と手差しなど単票系給紙口を組み合わせたときの左右余白は、下表の 通りです。

単位:mm

田純	余白(既定値)		
开 戒	左端	右端	
10x11 インチ	5.08	5.08	
10x14 インチ	5.08	5.08	
11x17 インチ	5.08	5.08	
12x11 インチ	5.08	5.08	
15x11 インチ	5.08	30.48	
9x11 インチ	5.08	5.08	

– お願い –

- ・封筒を使用する場合の余白量については、『プリンター編』「第4章 用紙について」(119ページ)の用紙規格に合わせて調整してください。
- ・「縦 1 インチ(25.4mm)連続紙」~「縦 13 インチ(4 等分)(82.6mm)連続紙」の連続紙については、用紙幅を全て 15inch に規定しています。使用する場合には『プリンター編』「第4章 用紙について」(119 ページ)の用紙規格を参照し、規格範囲内で右端余白を適宜設定してください。また、これらの連続紙を使用する場合、アプリケーションによりヘッダー、フッターの位置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションでヘッダー、フッターの位置を調節して印字してください。



印字方向は、プリンタードライバーの設定画面の「印刷の向き」の設 定により次のようになります。

印字方向:縦	印字方向:横
ABCD ABCDE 用紙送り 方向	▲ 用紙送り方向

ガイド _____

アプリケーションにより、Windows 画面への表示方法や印字方 法が異なる場合があります。



複数ページの文書を印字するときの、ページ順序を設定します。 「逆」を設定すると最終ページから印字します。



1ページの用紙に何ページ分印字するかの設定と、ページの境界線に ついて設定します。



印字のときに、どこから用紙を給紙するかを指定します。次のいずれ かを指定することができます。

設定項目	内容
手差し	単票テーブルから給紙します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
前トラクタフィーダ(オートティアオフ無効)	単票テーブルの下に装備されている用紙送りトラ
	クターから給紙します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
前トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)	単票テーブルの下に装備されている用紙送りトラ
	クターから給紙します。印字終了時にミシン目カッ
	ト位置まで搬送します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
後トラクタフィータ゛(オートティアオフ無効)	プリンター後面に装備されている用紙送りトラク
	ターから給紙します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
後トラクタフィーダ(オートティアオフ有効)	プリンター後面に装備されている用紙送りトラク
	ターから給紙します。印字終了時にミシン目カット
	位置まで搬送します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
前カットシートフィータ゛	フロントカットシートフィーダーから給紙します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。
後カットシートフィータ゛	リアカットシートフィーダーから給紙します。
	「上端余白」で設定した値(初期値:4.2mm)が、用
	紙の上端余白量になります。



- ・プリンターの機能設定で、『ジョウタンヨハクシテイ』を「プリンタュウセン」にしているときは、「*** エウヨハク」で設定してある余白量になります。(『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使い方」「機能設定を変える」(48ページ参照))。
 正しい印字結果を得るには、プリンターの機能設定を給紙方法に合わせる必要があります。
 - ※ "***"は、テサンなど給紙口名となります。
 - ・給紙方法には、「自動選択」が追加されますが、使用する給紙 口と異なった給紙方法が指定される場合があります。印字に使 用する用紙に合わせ自動選択以外の給紙方法を指定してくだ さい。

メディア

印字する用紙の厚さに応じて設定します。

設定項目	内容
自動	プリンター装置が用紙の厚さを自動的に判断します。
レンシ゛1、 … レンシ゛ D	印字する用紙の厚さを指定します。
プリンタ設定優先	用紙の厚さは、プリンターの設定に従います。



部数、部単位を設定します。 設定可能な印字部数は、1~9999 部です。

連続紙左端余白

連帳用紙の左端余白を設定します。 設定した値により、右端余白は下表の値となります。

単位:mm

	右端	余白
設定項目	用紙幅が最大印字可能	用紙幅が最大印字可能
	領域(345.44mm)以下	領域(345.44mm)以上
0. Omm		具十印字司能領域な
5. 0mm	O. Omm	取入印ナリ 肥
12.7mm		旭える力は主て赤ロ



上端余白量を設定します。 初期値は 4.2mm で、設定可能な範囲は 0.0mm~51.0mm です。



プリントサーバーのプロパティでユーザー定義サイズ用紙を作成した ときに設定した余白(上下左右)を有効にします。

プリンタードライバー規定値による余白量の違いで印字位置がずれる ときは、プリントサーバーのプロパティでユーザー定義サイズ用紙を 作成するときに上下左右余白を設定し、作成した用紙を選択して、本 項目を「有効」にしてください。

本項目を「有効」で使用するときは、プリンターの[余白量設定]で、 使用する給紙口の「上端余白量」、および「セットフリー余白量」を 0mm にしてください。取扱説明書(プリンター編) 「第2章 プリンタ ーの機能とその使いかた」-「機能設定を変える」をお読みください。

🖉 ガイド

・ 印字する際は、本プリンターの印字保証範囲内でお使いください。印字保証範囲外への印字は、印字ヘッドピンが折れたり、プリンターの故障の原因となります。
 印字保証外への印字が原因の故障については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
 やむを得ず印字保証範囲外に印字するときは、十分な確認を行った上でお使いください。



本項目を「有効」にすると、連帳用紙をセットフリーで動作させるときに適切な左右余白にします。

かんたん印字位置合わせ

本設定を「有効」にすることで、印字実行時に[かんたん印字位置合わせ]のアプリケーションが起動します。

[かんたん印字位置合わせ]アプリケーションでは、印字結果を画面表示し画面上で印字位置の調整が行えます。

実際に印字を行い、印字位置を確認する手間が省ける効果があります。



項目	1	内容
印字位置設定	上端	画面に表示された印字プレビューの上端位置を調整
		します。(赤のカーソルで表示)
		<初期値:0.0mm/設定範囲:-12.7mm~51.0mm>
	左端	画面に表示された印字プレビューの左端位置を調整
		します。(赤のカーソルで表示)
		<初期値:0.0mm/設定範囲:-25.4mm~45.2mm>
用紙情報	給紙方法	プロパティで設定した給紙方法を表示します。
		(この画面での設定変更はできません)
	用紙サイズ	プロパティで設定した用紙サイズを表示します。
		(この画面での設定変更はできません)
用紙情報保存		本画面で調整した上端/左端の値を保存します。
保存情報の読込み	4	[用紙情報保存]で保存した情報を読込み印字プレビ
		ューに反映します。
A		印字プレビュー表示を拡大/縮小します。
L L		



- ・印字プレビュー画面の目盛はミリ単位です。
- ・印字する際は、本プリンターの印字保証範囲内でお使いください。印字保証範囲外への印字は、印字ヘッドピンが折れたり、プリンターの故障の原因となります。
 印字保証外への印字が原因の故障については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
 やむを得ず印字保証範囲外に印字するときは、十分な確認を行った上でお使いください。
- ・本設定「有効」時、以下の設定は使用不可となります。
 - ページの順序
 - シートごとのページレイアウト
 - 連帳左端余白
 - 上端余白
 - カスタム用紙余白
 - 連続紙セットフリー
 - 180 度回転
- [かんたん印字位置合わせ]のプレビュー画面にて、以下の 表示制限があります。
 - バーコード ・・・・・・ '|||||||||| で表示
 - プリンターフォント ・・・ '********* で表示
- アプリケーションによっては、「かんたん印字位置合わせ」の印字プレビュー画面にて、用紙サイズの名称が正しく表示されない場合があります。
 印字結果には影響ありませんので、印字開始位置(上/左)の位置決めの用途としてお使いください。
- 本機能を使用するには、".NET Frameworks4.5"以上が必要です。インストールされていない場合には、Microsoft 社ホームページから".NET Frameworks4.5"以上を入手してインストールしてください。



本設定を「有効」にすることで、印刷実行時に[かんたん印字位置合わ せ]アプリケーションを起動せず、以前のレイアウト情報(上端余白, 左端余白)を使用します。

印刷実行時の都度[かんたん印字位置合わせ]で調整する手間を省き、 前回の[かんたん印字位置合わせ]の設定が反映されます。



印字の品位を設定します。

設定項目	内容
高品質 (両方向)	高品質モードで両方向印字を行います。
高品質 (片方向)	高品質モードで片方向印字を行います。
高速 (両方向)	高速モードで両方向印字を行います。
高速 (片方向)	高速モードで片方向印字を行います。
低騒音(両方向)	低騒音モードで両方向印字を行います。
低騒音 (片方向)	低騒音モードで片方向印字を行います。
プリンタ設定優先(両方向)	印字方向は両方向、印字品質はプリンターの設定に
	従います。
プリンタ設定優先 (片方向)	印字方向は片方向、印字品質はプリンターの設定に
	従います。



用紙の排出方向を設定します。

お使いの Windows オペレーティングシステムによっては、排出装置や 用紙/出力、出力トレイと表示されます。

設定項目	内容
自動排出	プリンター装置の設定に従って、用紙を排出します。
手前排出	単票テーブルに用紙を排出します。
後方排出	リアスタッカーに用紙を排出します。



印字圧を設定します。

設定項目	内容
標準	標準の印字圧で印字します。
高複写1	標準よりも若干印字圧を落とし、複写能力を上げます。
高複写 2	印字速度を半分以下の落とし、2度打ちによって更
	に複写能力を上げます。
プリンタ設定優先	プリンターで設定されている印字圧に従います。



・余白も180度回転します。

│ ユーザー定義サイズ用紙の作成方法

ここでは、ユーザー定義サイズ用紙を作成する方法について、Windows 10 の画面を例に説明します。

ガイド

- ご使用のWindowsのバージョンによっては、作成手順や表示 内容が異なる場合があります。そのときは、表示内容に従っ て作成して頂くか、お使いのWindowsの取扱説明書、ヘルプ を参照してください。
 - Windows 8.1/Server 2012 以降の Windows オペレーティングシステムで、ユーザー定義サイズ用紙を作成するときは、「プリントサーバーのプロパティ」の [用紙] タブで [用紙設定の変更] ボタンをクリックしてください。
 - ** ビルトインアカウントの Administrator でログオンしているときや、[ユーザーアカウント制御(UAC)]を「通知しない」設定にしているときは、本ボタンは表示されません。

1 [スタート] → [デバイスプリンター] の順にクリックする

注1) プリンターフォルダーを開く方法は、Windows 毎に異なります。

2「プリンター」部にあるプリンターのアイコンをクリックし、メニューから〔プリントサーバーのプロパティ〕を選択する
 ※ Windows 11 のときは、プリンターフォルダー下の〔プリントサーバーのプロパティ〕を選択します。



3 〔新しい用紙を作成する〕をチェックする

「用紙の説明」や「寸法」のグレーアウトが解除されます。

- 202F9-1	パーのプロパティ				>
用紙 ポート	ドライバー	セキュリテ・	r 詳細設定		
用紙(E):	0.00				
3 inch Stoc	kform(W:15in) kform(W:15in)			^	削除(<u>D</u>)
4.5 inch Sto 5 inch Stoc	ckform(W:15ir kform(W:15in)	n)		~	用紙の保存(<u>S</u>)
用紙名(<u>[]</u>):	3 inch	Stockforr	n(W:15in)		
	を作成する(の)				
既存の名前と	サイズを編集し	て新しい用い	紙を定義し、[用	紙の	
既存の名前と 保存] をクリっ	:サイズを擂集し ゆしてください。	て新しい用	紙を定義し、[用	紙の	
既存の名前と 保存]をクリっ 用紙の説明	:サイズを撮集し クしてください。 (単位)	て新しい用い	紙を定義し、[用	紙の	
 既存の名前と 保存]をクリッ 用紙の説明 単位: 	:サイズを編集し ゆしてくだきい。 (単位) ③ メートル	て新しい用 い 法(<u>M</u>)	紙を定義し、「用 〇 ヤードボン	紙の (F法(E)	
 既存の名前と 保存]をクリっ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 	・サイズを編集し クしてください。 (単位) ③ メートル	て新しい用 (法(<u>M</u>) 余白:	紙を定義し、「用 〇 ヤードボン	紙の (ド法(日)	
既存の名前と 保存J をクリッ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>):	サイズを編集し クレてください。 (単位) ③ メートル 38.10cm	て新しい用 法(<u>M</u>) 余白: 左(<u>L</u>):	紙を定義し、[用 〇 ヤードポン 0.00cm	紙の パ法(E)] 上(D:	0.00cm
既存の名前と 保存]をクリっ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	サイズを編集し クしてください。 (単位) ③ メートル 38.10cm 7.62cm	て新しい用 法(<u>M</u>) 余由: 左(<u>L</u>): 右(<u>R</u>):	紙を定義し、[用 〇 ヤードボン 0.00cm 0.00cm	紙の *F法(E)] 上(D:] 下(B):	0.00cm
既存の名前と 保存]をクリっ 一用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	サイズを編集し クしてください。 (単位) ③ メートル 38.10cm 7.62cm	て新しい用 法(<u>M</u>) 余白: 左(<u>L</u>): 右(<u>R</u>):	紙を定義し、[用 〇 ヤードボン 0.00cm 0.00cm	紙の パ法(E)] 上(D:] 下(B):	0.00cm 0.00cm
既存の名前と 保存]をクリッ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	サイズを撮集し クしてください。 (単位) ④ メートル 38.10cm 7.62cm	て新しい用 法(M) 余自: 左(L): 右(R):	紙を定義し、[用 〇 ヤードボン 0.00cm 0.00cm	紙の (ド法(E)] 上(D:] 下(B):	0.00cm

4 〔用紙名〕に作成する用紙名を入力する

ここでは、「fit ユーザー定義」と言う名前の用紙を作成します。 用紙名は、ユニークな名前を付けることができます。

	バーのプロパティ			×
用紙 ポー	ト ドライバー セキュ!	リティ 詳細設定		
用紙(E):	000.00000			
3 inch Stor	kform(W:15in)		^	削除(<u>D</u>)
4.5 inch St	ockform(W:15in)			
5 inch Stoo	:kform(W:15in)		~	用机0休仔(2)
The sure	1			
用紙名(N):	fitユーザー定義	1		
図新しい用	紙を作成する(C)			
Exact		田城之中学月二日	150	
成任の名前 保存]をクリ	とサイスを捕集して新しい ックしてください。	用紙を定義し、[用	間にの	
mer o in i				
一用紙の説明	3 (apr) 22)			
- 用紙の説9 単位:	●メートル法(<u>M</u>)	○ヤードボ:	ンド法(<u>E</u>)	
- 用紙(U)説(9 単位: 用紙サイズ:	● メートル法(<u>M</u>) : 余白:	○ヤ-ドボ)	ンド法(E)	
- 用紙の説9 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>):	 メートル法(M) 余白: 38.10cm 左(L): 	〇ヤードボ) 0.00cm	ッド法(E) 上(D:	0.00cm
- 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	● X-トル法(M) ・ 余白: 38.10cm 左(L): 7.62cm 右(B):	〇ヤードボ) 0.00cm 0.00cm	ンド法(E) 」上(D: 下(B):	0.00cm
- 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	 ③ メートル法(M) ※ 余白: 38.10cm 左(L): 7.62cm 右(B): 	○ヤードボ) 0.00cm 0.00cm	ンド法(E) 」上(D: 」下(B):	0.00cm
用紙UU説9 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	● メートル法(<u>M</u>) : 余白: 38.10cm 左(<u>」</u>): 7.62cm 右(<u>R</u>):	○ヤードボ: 0.00cm 0.00cm	ンド法(E) 」上(ID: 下(B):	0.00cm
用紙切説9 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>H</u>):	● X-トル法(M) : 余白: 38.10cm 左(L): 7.62cm 右(B):	○ ヤードボン 0.00cm 0.00cm	ンド法(E) 」 上(I): 」 下(B):	0.00cm

5 「単位」を選択し、用紙の幅と高さを入力する

ここでは、幅11インチ、高さ10インチの用紙を作成します。

注1) プリンタードライバー規定値による余白量の違いで印字位置がずれるときは、 用紙の幅と高さの入力に合わせ、余白(上下左右)を入力します。プリンター プロパティで、作成した用紙を選択して、「カスタム用紙余白」を「有効」にし てください。

ただし、アプリケーションによっては、「余白」を設定しても、正しく反映されな い場合があります。そのときは、アプリケーションの[ページ設定]で余白を編 集してください。

注2) 作成可能な用紙幅、高さについては、『プリンター編』「第4章 用紙につい て」、または本章の「印字可能領域」を参照してください。

紙 ポー	トードライバー	セキュリティ	(詳細設定		
目紙(E):	100.0	1.1			
3 inch Stor 4 inch Stor 4.5 inch St 5 inch Stor	:kform(W:15in :kform(W:15in :ockform(W:15i ckform(W:15in)) in))		^	削除(D) 用紙の保存(
用紙名(<u>N</u>):	fit1-	ザー定義			
□新しい用	紙を作成する(〇	0			
✓ 新しい用 既存の名前 呆存1をクリ	紙を作成する(<u>C</u> とサイズを編集し ックしてください。) して新しい用料	紙を定義し、[用	紙の	
✓ 新しい用 既存の名前 呆存]をクリ 用紙の説明	紙を作成する(<u>C</u> とサイズを編集し ックしてください。 月 (単位)) して新しい用料	紙を定義し、[用	紙の	
✓ 新しい用 既存の名前 保存]をクリ 用紙の説明 単位:	紙を作成する(C とサイズを編集し ックしてください。 引(単位) 〇メート、) して新しい用料 ル法(<u>M</u>)	紙を定義し、[用 ● ヤードボ)	紙の バ法(E)	
○新しい用 既存の名前 保存]をクリ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ	紙を作成する(C とサイズを編集し ックしてください。 引(単位) 〇メート、 :) して新しい用約 ル法(<u>M</u>) 余白:	紙を定義し、[用 ④ ヤードボ)	紙の バ法(E)	
○新しい用 既存の名前 保存]をクリ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ 幅(W):	紙を作成する(<u>C</u> とサイズを編集し ックしてください。 目(単位) 〇メート, : 11.00) して新しい用料 ル法(<u>M</u>) 余白:] 左(<u>J</u>):	紙を定義し、[用 ④ ヤードボ) 0.00in	紙の パ法(E) 」上(D:	0.00in
S 新しい用 戦存の名前 単位: 単位: 用紙の説明 単位: 高さ(<u>U</u>):	紙を作成する(C とサイズを振集し ックしてください。 月(単位) 〇メート, : 11.00 10.00) して新しい用 ル法(<u>M</u>) 余白:] <u></u>]	紙を定義し、[用 ④ ヤードボ) 0.00in 0.00in	紙の ノド法(E)] 上(D:] 下(B):	0.00in

6 〔用紙の保存〕をクリックする

「用紙名」に入力した用紙名が、「用紙」欄に追加されます。

紙 ボート	· ドライバ・	- セキュリテ	イ 詳細設定		
用紙(E):	(mage)	100			
3 inch Stoc	kform(W:15i	n)		^	削除(<u>D</u>)
4.5 inch Stoc 5 inch Stoc	ckform(W:1 kform(W:15i	5in) n)		_[用紙の保存(
用紙名(<u>N</u>):	fitl	-ザ-定義			
	st /+ ++ = =	~			
☑新しい用料	低を作成する(Q	un train de la co	are.	
☑ 新しい用∦ 既存の名前∂ 保存] をクリッ	Kを作成する(2サイズを編集 /クしてください	© iして新しい用 。	紙を定義し、[月	目紙の	
✓ 新しい用料 既存の名前と 保存]をクリッ 用紙の説明	紙を作成する(2サイズを編集 ックしてください (単位)	Ω にて新しい用 。	紙を定義し、 [月	目紙の	
✓新しい用約 既存の名前2 保存]をクリッ ・用紙の説明 単位:	紙を作成する(2サイズを編集 ゆりしてください (単位) 〇 メー	Q iして新しい用 。 トル法(<u>M</u>)	紙を定義し、[月 ● ヤードボ	1紙の ンド法(E)	
✓新しい用約 既存の名前2 保存]をクリッ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ:	紙を作成する(セサイズを編集 リクしてください) (単位) 〇メー)	Q にて新しい用 ・ トル法(<u>M</u>) 余白:	紙を定義し、[月 ④ ヤードボ	1紙の ンド法(E)	
S 新しい用 既存の名前 (保存)をクリッ 一用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(W):	紙を作成する(2サイズを編集 ックしてください (単位) 〇メー 11.00	Q :して新しい用 · ・ い法(<u>M</u>) 余白: 」 左(<u>L</u>):	紙を定義し、[月 ④ ヤードボ 0.00in	H紙の ンド法(E) 」上(ID:	0.00in
✓新しい用約 既存の名前2 保存]をクリッ 用紙の説明 単位: 用紙サイズ: 幅(<u>W</u>): 高さ(<u>L</u>):	紙を作成する(2サイズを編集 リクしてください (単位) ンメート 11.00 10.00	Q にて新しい用 。 トル法(<u>M</u>) 余白: 」 左(<u>L</u>): 古(<u>R</u>):	紙を定義し、[月 ④ ヤードボ 0.00in 0.00in	目紙の ンド法(E) 」 上(I): 」 下(B):	0.00in 0.00in

7 [OK] をクリックし、[プリントサーバーのプロパティ]を閉じます。

8 インストールされているプリンタードライバーを右クリックし、〔印 刷設定〕から〔詳細設定〕選択する

「用紙サイズ」に作成したユーザー定義サイズ用紙がリストされて いることを確認します。

注1) 作成したユーザー定義サイズ用紙が設定可能範囲外のときは、「用紙サイズ」に表示されません。 再度、「サーバーのプロパティ」を開いて、作成したユーザー定義サイズ用紙





- ・3ページで用紙長が10,11,13,14,16または17インチになる特殊な連続帳票用紙は、ユーザー定義サイズで設定すると誤差が発生して印字ずれとなる場合がありますので、プリンタードライバーで指定できる用紙サイズ(3ページで用紙長が14インチなら「縦42/3inch連続紙」)を設定してください。
- 用紙長はできるだけインチ単位で設定してください。
 例えば用紙長4.5インチの連続帳票用紙において11.4cmを用紙の高さに設定すると、プリンターのドットピッチ(1/180インチ)に従いドットに変換され、807ドット(Windowsでは少数点以下第一位切り捨て)となるため、4.5インチ810ドットとは合わなくなります。



fit7850Pro (sp)/fit7650Pro (sp)プリンタードライバーは、バーコー ド印字をサポートしています。 ここでは、バーコードを印字する方法を説明します。

fit7850Pro (sp)/fit7650Pro (sp)プリンタードライバーをインストー ルすると、アプリケーションのフォント選択画面にバーコードの名前が 付いたフォントが追加されます。 バーコードとして印字する文字を、バーコードフォントに指定するこ とにより、その文字をバーコードとして印字します。 QR コードも同様の方法で印字できます。



- ・お使いのアプリケーションによっては、アプリケーションのフ オント選択リストにバーコードフォントが表示されない場合 があります。その時は、バーコードフォントとして使用するフ オントを設定(置換元フォントの指定)してから、印字してくだ さい。
- 1 fit7850Pro (sp)またはfit7650Pro (sp)プリンタードライバーをインストールする
- 2 アプリケーションを起動する

ここでは、Microsoft Word で説明します。

3 アプリケーションの編集画面で、バーコードで印字するデータを入力 する



4 入力データを選択し、アプリケーションのフォント選択リストから印 字するバーコードフォントを選択する

下記は、NW-7 (Codabar)を選択したときの例です。



5 Microsoft Word のファイルメニューから「印刷」を選択し、印字する

バーコードに関する設定を変更するときは、アプリケーションの印 刷ダイアログでプロパティ(またはプリンターのプロパティ)を選択 し、プリンタードライバーの印刷設定画面で設定を変更します。

アプリケーション上でバーコードフォントとして選択した文字をバ ーコードで印字します。



■ バーコード印字時の注意事項

バーコード印字には、下記注意事項があります。 内容を良くお読みになり、バーコード印字を行ってください。

- バーコードはプリンター装置側でドットの組合わせで印字するため、
 本来の規格値との間には多少の差異が生じます。
 実際にバーコードリーダーで読み取らせる時は、読み取り可能か否か を十分チェックしてください。
 また、印字濃度にも注意してください。
- アプリケーションの画面には、印字後のバーコードが表示されません。
 バーコードと周辺の文字が重ならないよう、位置を調整してください。
- 印字領域外にかかるバーコードは印字されません。
 印字結果が印字領域内となるよう、位置や文字数を調整してください。
- アプリケーション内のフォント置換により、バーコード指定したフォントが置き換わる場合があります。
- 「シートごとのページ数:1 以外」,「印刷の最適: 無効」のとき、 バーコード指定を行っても無効になります。
 また、バーコードの印字方向は、片方向のみとなります。
- バーコードを指定したフォントに対し、修飾(太字,斜体,中抜きなど)は行わないでください。
 また、縦書きや折り返しされている文字のバーコード指定は無効となります。
- アプリケーションによっては、文字列末尾の全角スペース、半角スペースを正しく通知しない場合があります。
 これらのアプリケーションから、末尾に全角スペース、半角スペースを含む文字列をバーコード指定した場合、期待するバーコードと印字結果が異なる場合があります。
- 指定したバーコードが規定の文字数に満たない場合や超える場合は、 正しい印字が行われません。
 既定の文字数に満たないとき : 印字は行われません。
 既定の文字数を超えるとき : 既定数までの文字列でバーコードを印字します。
- アプリケーションから EAN13, UPC type A, UPC type E バーコードを 印字する時は、アプリケーションの左側印字可能領域から、4mm 以上 の位置で指定して下さい。
 4mm 以下の位置を指定するとフラグキャラクターが印字されません。
- Code3of9 バーコードの制限事項
 - -バーコードを1行中に複数印字する場合、アプリケーションによって は、ホリゾンタルタブをプリンタードライバーに正しく通知しない場 合があり、一連のバーコードとして印字されます。その際は、バーコ ード間のフォント指定を MS 明朝等に変更して下さい。
 - -アルファベット(A~Z)は、大文字で指定して下さい。
 - スタート, ストップコード(*) はプリンター側で自動的に付加します。

- Interleaved2of5 バーコードの制限事項
 - 指定する文字数を、偶数として下さい。 文字数が奇数の場合は、プリンター側で文字の先頭に 0 を付加して印 字します。
- Code128 バーコードの制限事項
 文字列の先頭にスタートコード(A, B, C ※半角)を付加して下さい。
 スタートコードが無い場合、Code128 バーコードは印字されません。
- QR コードの制限事項
 - QR コードは、JIS X 0510 (1999) 準拠のモデル1 およびモデル2 とな ります。マイクロ QR コードは、株式会社デンソー制定のマイクロ QR となります。
 - QR コード印字中は、印字方向指定,高速印字指定,低騒音指定は無効となります。


fit ステータスモニター

この章では、fit ステータスモニターについて説明します。

fitステータスモニターのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94
fitステータスモニターの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94
fitステータスモニターの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	95
ステータス表示ウィンドウ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	96

fit ステータスモニターのインストール ――

『ソフトウェア編』-「第1章 ソフトウェアの概要」-「fit プリ ンターユーティリティーのインストール」をお読みください。



ここでは、fit ステータスモニターの機能について説明します。 fit ステータスモニターは、プリンター装置の状態(ステータス)を 表示するユーティリティープログラムです。

プログラム起動時は最小化(タスクトレイ内のアイコン表示)されて おり、印字中にエラーが発生すると、ポップアップ表示(ウィンドウ 表示)します。

Windows の印字ジョブがないときは、最小化されているアイコンをポ ップアップさせたときにプリンターの状態を取得し、表示します。(プ リンターの状態が変わっても、fit ステータスモニターの表示は自動 的には更新されません。)

■ fit ステータスモニターの起動

fit ステータスモニターをインストールすると、Windows の「スタート アップ」に登録します。

Windows を起動すると、fit ステータスモニターは自動的に起動されます。 ただし、印字を実行しても、自動的には起動しません。fit ステータ スモニターを利用するには、印字実行前にあらかじめ fit ステータス モニターを起動しておく必要があります。

fit ステータスモニターを表示させるには、プリンターとの接続イン ターフェイスを双方向通信に設定する必要があります。プリンタード ライバーで双方向通信機能を有効に設定してください。

– お願い –

- fit ステータスモニターを使用するときは、fit7850Pro (sp)、または fit7650Pro (sp)プリンターを「通常使うプリンター」に設定し、プリンタードライバーの双方向通信機能を有効に設定してください。
- fit ステータスモニターを使用するときは、プリンターの『エラー カン シキノウ』を「エウコウ」に設定してください。
 設定方法は、『プリンター編』-「第2章 プリンターの機能とその使い方」-「機能設定を変える」(48 ページ)、または『ソフトウェア編』-「第4章 fit リモートパネル(99 ページ)をお読みください。
- fit ステータスモニターを使用しているときに、プリンターエラー により印字をキャンセルするときは fit ステータスモニターの〔印 字中止〕ボタンをクリックしてください。
 fit ステータスモニターが起動されている状態で、プリンターフォ ルダーから印字をキャンセルすると、その後プリンターをリセット してもデータが削除されず、プリンターが正常に動作しなくなると き(プリンターの電源再投入で復旧)があります。

■ ステータス表示ウィンドウ ◆ ポップアップ表示



表示項目	内容				
タイトル	プリンター名(指定されているプリンターポート)				
メッセージ本文	[ステータス番号 プリンター状態名]				
(注)	プリンター状態の説明と処置方法を表示します。				
ステータスアイコン	👝 印字中、または印字可能状態であること				
	🖘 を示します。(エラーなし状態)				
	印字中、または印字可能状態であること				
	を示します。				
	(ワーニングメッセージ有り※)				
	🚗 エラー発生状態であることを示します。				
	≪☆ (復旧可能なエラー)				
	← エラー発生状態であることを示します。				
	◆ (復旧不可能なエラー)				
	▲ エラー発生状態であることを示します。				
	(ハードエラー)				
	※ ワーニングメッセージについて				
	印字ヘッドの交換時期が近づくと表示されます。				
ユーザー名	印字要求を行ったユーザー名を表示します。				
文書名	印字中の文書名(印字ジョブ名)を表示します。				

表示項目	内容
OK ボタン	[OK] ボタンを押下することにより、本ウィンド
	ウは最小化されタスクトレイ内にアイコンとして
	格納します。
印字中止ボタン	ステータス表示中の印字ジョブの印字を中止する
	場合に押下します。
	[印字中止] ボタンを押下することにより、該当
	印字ジョブの印字を中止し、本ウィンドウをタス
	クトレイ内にアイコンとして格納します。

注) ステータス番号、プリンター状態名、プリンター状態の説明の一覧につい ては「ftt ステータスモニター状態表示一覧表」(116ページ)を参照してくだ さい。

◆ アイコン表示

	9:32	fit	ステー	タスモニ	ニターアイ	コン	
表示項目			内	容			
ステータスアイコン		印字中、	または	印字可	能状態で	あるこ	と

		を示します。(エラーなし状態)
	A	印字中、または印字可能状態であること を示します。 (ワーニングメッセージ有り※)
	- <u>-</u>	エラー発生状態であることを示します。 (復旧可能なエラー)
		エラー発生状態であることを示します。 (復旧不可能なエラー)
	$\langle \langle \rangle$	エラー発生状態であることを示します。 (ハードエラー)
	※ ワー:	ニングメッセージについて
	印字~	ヘッドの交換時期が近づくと表示されます。
ツールチップ表示	マウスホ	ペインタをタスクトレイ内のステータス表
	示アイコ	ロンに合わせることにより、ツールチップ
	による動	り作概要表示を行います。

◆ アイコン表示時のマウス操作

左ボタンダブルクリック	:	ステータス表示をポップアップし ます。
右ボタンシングルクリック	:	ポップアップメニューの表示を行 います。メニュー内の選択項目を以 下に示します。
〔元のサイズに戻す(<u>R</u>)〕	:	マウス左ボタンダブルクリックと 同じ機能です。
〔印字中止(<u>C</u>)〕	:	印字中止ボタンと同じ機能です。
〔ステータス表示の終了(<u>X</u>)〕	:	fit ステータスモニタープログラ ムを終了します。



fit リモートパネル

この章では、fitリモートパネルについて説明します。

fitリモートパネルのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	100
fitリモートパネルの機能・・・・・	100
fitリモートパネルの起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	101
プリンターの機能設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	104

fit リモートパネルのインストール —

『ソフトウェア編』 「第1章 ソフトウェアの概要」- 「fit プリン ターユーティリティのインストール」をお読みください。



ここでは、fit リモートパネルの機能について説明します。 fit リモートパネルは、プリンターの機能設定と印字ヘッド消耗状況 を管理するユーティリティーソフトです。

- fit リモートパネルの起動
 - 1 [スタート]→[すべてのプログラム]→[fit7000Pro シリーズユ ーティリティ]→[fit7000Pro シリーズ リモートパネル]の順に クリックする
 - ガイド
 ・お使いのオペレーティングシステムによっては、〔スタート〕
 をクリックした後に、〔プログラム〕、〔すべてのプログラム〕、〔すべてのアプリ〕をクリックします。
 - **2** プリンターを選択し、〔OK〕をクリックする

fit リモートパネル	
グリンターを選択後[OK]ボタンをク ください。	リックして
プリンター名	
FIT fit7650Pro (sp)	LPT1:
FIT fit7450Pro (sp)	LPT1:
FIT fit7850Pro (sp)	LPT1:
Microsoft XPS Document Writer	PORTPF
Microsoft Print to PDF	PORTPF Y
<	>
ОК	キャンセル
お願い	
fit リモートパネルは、パラ	レル、USB または LAN カード(オプシ
ョン: PR-LN4S 使用時) 接続	モ時に使用してください。
fit リモートパネルをお使い	いになるときは、プリンタードライバー
の双方向通信機能を有効に認	没定してください。
以下の環境では fit リモート	トパネルを使用できません。
8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

- プリンタードライバーのポート設定が、パラレル、USB、LAN(オ プション: PR-LN4S 使用時)以外の場合 - パラレル→USB など変換ケーブルで接続している場合



fit リモートパネルがご使用いただけないプリンターには、
 警告マークが付加されて表示されます。
 警告マークの付いていないプリンターを選択してください。

 fit リモートパネル起動時に、選択したプリンターと異なる プリンターが接続されていたときは、下記メッセージが表示 されます。[OK]をクリックして、再度接続されているプリ ンターを選択してください。



LAN インターフェイス(オプション: PR-LN4S 使用時)で使用するときは、PR-LN4S 設定ツールで作成した RAW ポートでデフォルトのポート名(FSPrxxx.xxx.xxx(注1))としてください。デフォルトのポート名以外に設定されている場合や IPP ポート、Windows Standard TCP/IP ポート、Windows LPR ポートでは動作しません。

注1: xxx. xxx. xxx. cは IP アドレスが入ります。

 fit リモートパネルは、プログラム起動時に、プリンター装置から機能設定情報を読み込みます。プリンターからの情報 読み込みに失敗すると、下記のようにメッセージが表示され ますので、[OK]をクリックしてください。

ම fit IJŦ	ートパネル	×
	プリンターからの応答がありません。 プリンターが接続されていないか電源が入っていないか、 又はオフラインになっています。 プリンターのエラーを解除してプリンターの電源を再投入して下さい。	
	(OK]

また、下記メッセージが表示されますので、ボタンを選択してください。

- 〔中止〕 :使用を中止します。
- 〔再試行〕 : 情報読み込みをやり直します。

〔無視〕 : 情報を読み込まないで fit リモートパネルを 起動します。

ම fit リモート/	パネル			×
^九 続	リンターから設ま 行しますか?	定値の読み込みに	失敗しました。	
	<u>■止(A)</u>	再試行(<u>R</u>)	無視(!)	

 〔無視〕を選択すると、下記画面が表示されます。 お使いのプリンターを選択し、[OK] をクリックしてください。

ν		.01
	fitリモートパネル	
	お使いのブリンターを選択してください。	
	fit7850Pro fit7850Pro	
	⊂ fit7650Pro	
	⊂ fit7450Pro	
	C fit7450Pro (2色力ラーモデル)	
	UK	

 接続ポートが異なるときは、下記メッセージが表示されます。 [OK] をクリックして、接続を確認してください。

ම fit リモ	ートパネル	×
-	出力先がFILEになっています。 プリンターのプロパティを開いて出力先を変更してから再度選択していただく か、サポートする他のプリンターを選択し直してください。	
	<u>ОК</u>]

・ USB インターフェイスで接続しているとき、プリンターの電 源が入っていないか、プリンターフォルダーのプリンタード ライバーがオフライン状態のときは、下記メッセージが表示 されます。

[OK]	をクリックして、打	妾続を確認してください。
(S) f	it リモートパネル	×
£	プリンターはオフラインになっています。 プリンターフォルダーを開いてオフライン か、サポートする他のプリンターを選択	を解除してから再度選択していただく し直してください。
		OK

・LAN インターフェイス(オプション: PR-LN4S 使用時)のと き、プリンターの電源が入っていないか、接続されていない ときは、下記メッセージが表示されます。

[0	K]を	クリックして、	接続を確	認	してく	くた
	ම fit リモ	ートパネル		Х		
		ブリンターからの応答がありませんで 接続ケーブルおよびブリンターの電泳	でした。 原を確認してください。			
			OK			

ごさい。

■ プリンターの機能設定

fit リモートパネル			– 🗆 🗙
ファイル(E) 設定(<u>S</u>) ツール(<u>T</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)		
機能設定 余白量 EF	固有 補正機能	その他	
印字モード	標準 ▼	ブザー	オン・
紙厚調整	自動 💌	印字方向	両方向
印字圧モード	標準 ▼	受信バッファー	有り ▼
オートローディング	1.5秒 💌	給紙口指定	ドライバ優先 💌
手差しセットフリー	有効 💌	印字モード指定	ドライバ優先 💌
前CSFセットフリー	無効 💌	ページ長指定	ドライバ優先 💌
後CSFセットフリー	無効 💌	TOFセンサースライスレベル	100%
前トラクターセットフリー	無効 💌	スタンバイモード	1分 🔹
後トラクターセットフリー	無効 ▼	カラー指定	有効
手差し排出方向	手前排出 💌		
前CSF排出方向	後方排出 💌		
後CSF排出方向	後方排出 💌		
手差し用紙無し検出	検出する 💌		
用紙無し検知時の状態	オンライン 💌		
漢字書体	明朝体 💌		
手差し自動排出	排出する 🔹		
		<u>〔読込(R)</u> 確定(<u>C</u>)	初期化(1) 終了(2)

〔fit リモートパネルの起動画面〕

◆ メニューの説明

【ファイル】メニュー

🕭 fi	t IJŦ-	トパネル					
ファイ	ル(<u>F</u>)	設定(<u>S</u>)	ツール(<u>T</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)			
	設定	ファイルの読	み込み(<u>O</u>)	Alt+O	機能	その他	
	設定	ファイルの保	存(<u>A</u>)	Alt+A	•	CSFE	ごン1選択
	設定·	一覧印字(]	<u>P</u>)	Alt+P	-	CSF#	合紙制御
	終了(X			-	トラク	ター給紙制
		20000	v 112	12.0000		逆改	行抑制制徒
手君	記料	うしきい値		2.0mm	-	用紙	りット引き戻

- ・設定ファイルの読み込み(<u>0</u>) Alt+0 保存されている設定値ファイルを読み込み、fit リモートパネル上 の各項目の設定値表示を設定値ファイルの内容に更新します。
- ・設定ファイルの保存(<u>A</u>) Alt+A
 fit リモートパネル上の各項目の設定値表示内容を、設定値ファイルとして保存します。
- ・設定一覧印刷(<u>P</u>) Alt+P
 設定内容の一覧を印字します。
- 終了 (X)

fitリモートパネルを終了します。

【設定】メニュー

-						
-	ම fit リモ-	トパネル				
	ファイル(<u>F</u>)	設定(<u>S</u>)	ツール(<u>т</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)		
	機能設定	プリ	ンターの設定	Eを読み込む(<u>R</u>)	Alt+R	也
	前用紙吸.	設別	定内容の確	定(<u>C</u>)	Alt+C	SFビン1選択
	後用紙吸.	初期	朝値に戻す(D	Alt+I	SF給紙制御
	用紙吸入的	時の斜行枝	食出	有効	•	トラクター給紙制
	セットフリ・	一斜行しき	气值	2.0mm	-	逆改行抑制制御
	手差し斜桁	うしきい値		2.0mm	-	用紙力ット引き戻

- ・プリンターの設定を読み込む(<u>R</u>) Alt+R プリンター装置から設定値を読み込み、fit リモートパネル上の各 項目の設定値表示をプリンターの設定値に合わせます。
- ・設定内容の確定(C) Alt+C
 fit リモートパネルで設定した内容をプリンターに送信します。
- ・初期値に戻す(<u>I</u>) Alt+I
 - fit リモートパネル上の設定値表示を工場出荷時の値に戻します。 また、プリンター装置の設定を初期値にします。

【ツール】メニュー

🚳 fit リモートパネル				
ファイル(<u>F</u>) 設定(<u>S</u>)	ツール(<u>T</u>)	ヘルプ(<u>H</u>)		
機能設定 余白	消养	€品管理(<u>M</u>)	Alt+M	D他
前用紙吸入時のキャ	リア位置	ポジション1	-	CSFビン1選択
後用紙吸入時のキャ	リア位置	ポジション1	•	CSF給紙制御
用紙吸入時の斜行権	出	有効	-	トラクター給紙制
セットフリー斜行しき	い値	2.0mm	-	逆改行抑制制御
手差し斜行しきい値		2.0mm	-	用紙力ット引き戻

・消耗品管理(<u>M</u>) Alt+M

プリンター装置から、消耗品使用状況に関する情報を取得し、消 耗品管理ウィンドウを表示します。

🚳 fitリモートパネル - 消耗品管理			×
ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)			
- 印字ヘッド消耗状況 - 印字ヘッドの消耗状態のおおよその目安です。 レベルカウンター値[100]付近が交換の目安です。	0	50	100
L		(更新(民))	終了(凶

〔消耗品管理ウィンドウ〕



 消耗品管理ウィンドウ起動時に、プリンター装置から消耗品 情報を読み込みます。プリンターからの情報読み込みに失敗 すると、応答無しメッセージが表示されますので、[OK] ボ タンをクリックしてください。

【ヘルプ】メニュー

🚳 fit リモートパネル		
ファイル(E) 設定(S) ツール(I)	ヘルプ(<u>H</u>)	
機能設定 ALAB EF	ヘルプ(<u>H</u>)	
前用紙吸入時のキャリア位置	バージョン(V)	Alt+V ン1選択
後用紙吸入時のキャリア位置	やンンヨン・ ・	この論紙制御
用紙吸入時の斜行検出	有効 💌	トラクター給紙制
セットフリー斜行しきい値	2.0mm 💌	逆改行抑制制徒
手差し斜行しきい値	2.0mm 💌	用紙カット引き戻

- ・ヘルプ(<u>H</u>) fit リモートパネルのヘルプを起動します。
- ・バージョン(V) Alt+V
 fit リモートパネルのソフトウェアバージョンを表示します。

◆ ボタンの説明

【読込(<u>R</u>)】

"設定"メニューの「プリンターの設定を読み込む (<u>R</u>)」と同等 機能です。

【確定(<u>C</u>)】

"設定"メニューの「設定内容の確定(C)」と同等機能です。

【初期化(<u>I</u>)】

"設定"メニューの「初期値に戻す(<u>I</u>)」と同等機能です。

【終了(<u>X</u>)】

fitリモートパネルプログラムを終了します。

機能設定 余白量	EP固有 補正相	浅能	その他	
印字モード	標準	•	ブザー	オン・
紙厚調整	自動	•	印字方向	両方向 💌
印字圧モード	標準	•	受信バッファー	有り ▼
オートローディング	1.5秒	-	給紙口指定	ドライバ優先 🔹
手差しセットフリー	有効	•	印字モード指定	ドライバ優先 🔹
前CSFセットフリー	無効	•	ページ長指定	ドライバ優先 🔹
後CSFセットフリー	無効	•	TOFセンサースライスレベル	/ 100% 💌
前トラクターセットフリー	無効	•	スタンバイモード	1分 💌
後トラクターセットフリー	無効	•	カラー指定	有効・
手差し排出方向	手前排出	•		
前CSF排出方向	後方排出	•		
後CSF排出方向	後方排出	•		
手差し用紙無し検出	検出する	•		
用紙無し検知時の状態	オンライン	•		
漢字書 体	明朝体	•		
手差し自動排出	排出する	•		

◆ 装置機能の設定

〔装置機能〕シートでは、オートローディング(用紙吸入開始時間) や印字方向など、装置機能に関する共通項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の「セットアップ項目一覧」【ソウチキノウ セッテイ】(53 ページ)を参照してください。

湍余白量指定		ドライバ優先	_			
上端余白量-		1 2 17 13:20		┌ セットフリー余白量 ――		
手差し		8.5mm	•	手差し	5.1mm	-
	その他	0.0mm		前CSF	5.1mm	-
前CSF		8.5mm	-	後CSF	5.1mm	-
	その他	0.0mm	T	前トラクター	5.1mm	-
後CSF		8.5mm	•	後トラクター	5.1mm	-
	その他	0.0mm	Ψ.	無効時の左端位置	標準	Ψ.
前トラクター		8.5mm	•			
	その他	0.0mm	T			
後トラクター		8.5mm	-			
	その他	0.0mm	~			
下端余白量-						
前トラクター		4.2mm	•			
後トラクター		4.2mm	•			

◆ 余白量の設定

〔余白量〕シートでは、余白量に関する項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の「セットアップ項目一覧」【ヨハクリョウ セッテイ】(56 ページ)を参照してください。

◆ EP 固有の設定

る fit リモートパネル					_		Х
ファイル(E) 設定(S) ツール(I)	ヘルプ(<u>H</u>)						
機能設定 余白量 EF	「固有 補正機	能 その他	1				
連帳ページ長	66行	•					
連帳ミシン目スキップ	ロインチ	•					
オートティアオフ	無効	•					
行間	6LPI	•					
ANK文字間	10CPI	•					
ANK文字品位	LQ	•					
ANK縮小文字	標準	•					
ANKコード表	カタカナコード	•					
ANK書体	クーリエ	•					
ゼロフォント	スラッシュ無し	•					
国際文字	日本	•					
CR⊐−ド	CR	•					
SLCTIN	有効	•					
DC1/DC3	無効	•					
SLCT	HIGH固定	-					
TOF位置FFコード	有効	•					
			[読込(R)]	確定(<u>C</u>)	初期化(1)	終了	\otimes

〔EP 固有〕シートでは、EP モード固有項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の「セットアップ項目一覧」【EP セッテイ】(59 ページ)を参照してください。

⑤ fit リモートパネル ファイル(F) 設定(S) ツール(T) ヘルフ	(H)		– 🗆 X
機能設定 ↓ 余白量 ↓ EP固有 → 改行補正量	補正機能	│その他 ── □ 端余白量調整───	
手差し 0mm 前CSF 0mm 後CSF 0mm 前トラクター 0mm 後トラクター 0mm 前トラクター(最終頁) 0mm 後トラクター(最終頁) 0mm	• • • • •	手差し 前CSF 後CSF 前トラクター 後トラクター 下端余白量調整 単票(手差し・CSF) 前トラクター 後トラクター	Omm Omm
		[読込(R)]	確定(C) 初期化(I) 終了(X)

◆ 補正機能の設定

〔補正機能〕シートでは、改行補正と上端余白量補正、および下端余 白量補正項目の設定を行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の「セットアップ項目一覧」【ホセイキノウ】(61ページ)を参照してください。

◆ その他の設定

🚳 fit リモートパネル			_		×
ファイル(E) 設定(S) ツール(T)	ヘルプ(<u>H</u>)				
機能設定 余白量 EF	固有 補正機能	その他			
前用紙吸入時のキャリア位置	ポジション1 💌	CSFビン1選択	前CSF	•]
後用紙吸入時のキャリア位置	ポジション1 🔹	CSF給紙制御	標準	-]
用紙吸入時の斜行検出	有効 💌	トラクター給紙制御	速度優先	•	II
セットフリー斜行しきい値	2.0mm 💌	逆改行抑制制御	有効	•]
手差し斜行しきい値	2.0mm 💌	用紙カット引き戻し制御	速度優先	-	1
単票自動オンライン	有効 💌	連帳改行時リボン保護制御	無効	•]
トラクター自動オンライン	有効 💌	CSF紙厚検出	通常	•]
単票モード時のFFコード	排出 💌	ヘッド交換表示	有効	•]
用紙外印字防止	有効 💌	エラー監視機能	有効	•]
用紙幅検出方式	1回検出 💌	電源投入時の用紙位置	現在位置	-]
前トラクター印字カット量 L	14.0mm 💌	上端ヘッド保護制御	有効	•]
前トラクター印字カット量 R	14.0mm 💌				
後トラクター印字カット量 L	14.0mm 💌				
後トラクター印字カット量 R	14.0mm 💌				
単票印字カット量	2.8mm 💌				
改行ジャム検知	有効 💌				
		[読込(<u>限</u>)] 確定(<u>C</u>)	初期化①	終了	\otimes

〔その他〕シートでは、プリンターの制御方法に関する項目の設定を 行います。

各設定項目については、『プリンター編』「第2章 プリンターの機能とその使いかた」の「セットアップ項目一覧」【ソノタノセッテイ】(64ページ)を参照してください。





fitステータスモニター状態表示一覧表・・・・・ 116



ステータス番号	プリンター状態名	プリンター状態の説明
0000	印刷可能	印字可能です。
0002	印刷中	印字中です。
0003	印字中	他のユーザーが使用しています。
0300	オフライン	プリンターがオフラインです。
0301	用紙なし (カットシートフィーダー)	選択されているカットシートフィーダーに用紙があり ません。
0302	用紙なし	用紙がありません。
0303	単票抜き取り待ち	排紙した用紙が単票テーブルに残っています。
0305	連帳後退エラー	後退させる用紙が長過ぎます。
0306	用紙吸入エラー	用紙が正しく吸入できませんでした。
0307	吸入ジャム(手差し)	用紙の吸入中に紙づまりが発生しました。
0308	吸入ジャム (カットシートフィーダー)	用紙の吸入中に紙づまりが発生しました。
0309	吸入ジャム (トラクターユニット)	用紙の吸入中に紙づまりが発生しました。
0310	カバーオープン	トップカバーが開いています。
0402	排出ジャム(手差し)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0403	排出ジャム (カットシートフィーダー)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0404	排出ジャム (トラクターユニット)	用紙の排出中に紙づまりが発生しました。
0406	印字桁ずれ	印字の桁ずれを検出しました。
0407	用紙厚異常	このプリンターで使用できない厚さの用紙に印字しよ うとしています。
0408	改行ジャム	紙送り中に紙づまりが発生しました。
0409	リボン異常	リボンの異常を検出しました。
0500	通信エラー	プリンターとの通信がエラーとなりました。
0700	ROM/RAM アラーム	ROM/RAM の異常を検出しました。
0701	フレームファンアラーム	フレームファンの異常を検出しました。

ステータス番号	プリンター状態名	プリンター状態の説明
0702	斜行ユニットアラーム	斜行ユニットホームポジション検出に失敗しました。
0703	HCPP アラーム	HCPP ホームポジション検出に失敗しました。
0704	APTC アラーム	APTC ホームポジション検出に失敗しました。
0705	LRES アラーム	印字キャリアホームポジション検出に失敗しました。
0706	SP ファンアラーム	SP モーターファンの異常を検出しました。
0707	電源ファンアラーム	電源ファンの異常を検出しました。
0708	CSF モーターアラーム	CSF モータードライバーの異常を検出しました。
0709	リボンモーターアラーム	リボンモータードライバーの異常を検出しました。
0710	OVERLOAD アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
0711	LOW VOL アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
0712	HIGH VOL アラーム	電源電圧の異常を検出しました。
0713	ヘッドアラーム	印字ヘッドドライバーの異常を検出しました。
0714	LF アラーム	LF モーター及びトラクターモータードライバーの異常 を検出しました。
0715	SP アラーム	スペースモータードライバーの異常を検出しました。
1500	応答なし/通信異常	プリンターからの応答がありません。
1520	通信エラー	プリンターとの通信が異常となりました。

🖉 ガイド ———

エラーが発生したときは、ステータスウィンドウ内のメッセー ジに従って、エラーを解除してください。

索引

1

180度回転	83
C	
CD-ROMの内容	11
E	
EP固有の設定1	.11

F

fitシリーズセットアップ4
fitシリーズセットアップを使ったとき.14
fitステータスモニター状態表示一覧表.116
fitステータスモニターのインストール.94
fitステータスモニターの機能94
fitプリンターユーティリティー 5
fitプリンターユーティリティーの
インストール: 27
メンテナンス 32
fitリモートパネルのインストール 100
fitリモートパネルの起動101
fitリモートパネルの機能 100

L

LANカード設定ツール	5
-------------	---

W

Windowsをアップまたはダウングレード	
するとき	48

い

以前のレイアウト条件を使用する	81
印刷の向き	75
印刷品質	82
印字可能領域	67
印字領域	71
インストールする前に	15

か

カスタム用紙余白	79
かんたん印字位置合わせ	80

き

起動	
fitステータスモニター	95
給紙方法	76
٢	
こんなときは	43
L	
〔詳細〕	60
上端余白	79
す	
ステータス表示ウィンドウ	96
₩.	
接続	
パソコン	. 9
Z	
装置機能の設定	109
その他の設定	13
ソフトウェアのアンインストール	35

τ

〔デバイスの設定〕	66
添付ソフトウェアの機能	. 4

ソフトウェアのインストール......13

Ŀ

動作環境	
添付ソフトウェア	7
プリンター	8

О

澧淤																																83
侲(火)	•	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	٠	•	•	•	•	00

は

[バーコード]	64
バーコードの印字方法	88
排出トレイ	82

ふ

部数・部里位	部数・	部単位.																							7	78	3
--------	-----	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	----	---

プリンタードライバー5
プリンタードライバーの
アンインストール 35
インストール 14, 16
プリンタードライバーの設定54
プリンターの機能設定 104
プリンターユーティリティーの
アンインストール 40

\sim

ページ形式	 75
ページの順序	 75

E

補正機能の設定	112
ボタンの説明	108
確定	108
終了	108
初期化	108
読込	108

め

メディア	. 78
メニューの説明	105
設定	106
ファイル	105
ヘルプ	108

ゆ

ユーザー定義サイズの用紙の作成方法.. 84

よ

〔用紙/品質〕	•		•									•			•		•	59
用紙サイズ	 •		• •															67
余白量の設定	 •	• •	•	•	• •	•	•	•	 •	•	•	•	•	•	•	•	•	110

ħ

〔レイアウト〕	58
連続紙左端余白	78
連続紙セットフリー	79

ドットインパクトプリンター

fit7850Pro/fit7650Pro

取扱説明書

- 発行日 2022年06月第7版
- 発行責任 富士通アイソテック株式会社
- ●本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権および その他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ●無断転載を禁じます。